

最近の県経済動向

Fukushima Economic Performance Monthly

令和2年2月26日

目次

| | |
|----------------------------|-------|
| 1 本県の経済概況 | 1～2 |
| 2 主な指標の動き | |
| (1) 個人消費 | 3～6 |
| (2) 建設需要 | 7～9 |
| (3) 生産活動 | 10～11 |
| (4) 雇用・労働 | 12～14 |
| (5) 物価 | 15 |
| (6) 企業・金融 | 16～17 |
| (7) 市場 | 18 |
| 3 主要経済指標 | 19～25 |
| 4 参考 | |
| 1 中小企業景況レポート(福島県中小企業団体中央会) | 26～30 |
| 2 景気動向指数(福島県) | 31 |
| 3 福島県金融経済概況(日本銀行福島支店) | 32 |
| 4 月例経済報告(内閣府) | 32 |
| 5 「最近の県経済動向」総合判断(福島県) | 32 |

福島県 企画調整部 統計課

1 本県の経済概況

総合判断

前月判断から 前月据置
の変化方向 

県内の景気は、先行きに不透明感がみられるものの、
緩やかに持ち直している。

個別判断

概要

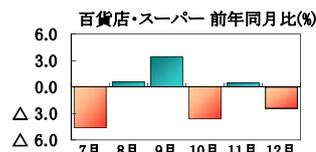
(1) 個人消費

判断の変化方向 

◆ 持ち直しの動きが鈍化している。

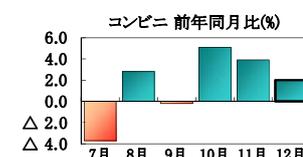
◆ 百貨店・スーパー販売額 (12月)

全店舗ベースで総額約256億円、対前年同月比2.4%減(既存店前年同月比2.9%減)となり、2か月振りに前年を下回った。



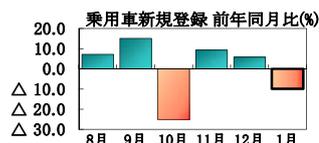
◆ コンビニエンスストア販売額 (12月)

コンビニエンスストア販売額は総額約185億円、対前年同月比2.0%増となり、3か月連続で前年を上回っている。



◆ 専門量販店販売額 (12月)

家電大型専門店は総額約51億円(対前年同月比5.8%減)、ドラッグストアは総額約80億円(同6.9%増)、ホームセンターは総額約70億円(同2.9%減)となっている。



◆ 乗用車新規登録台数 (1月)

新規登録台数は5,034台、対前年同月比9.9%減となり、3か月振りに前年を下回った。

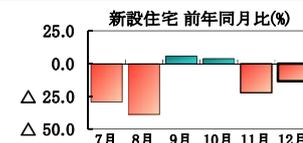
(2) 建設需要

判断の変化方向 

◆ 高水準にあるものの、弱い動きがみられる。

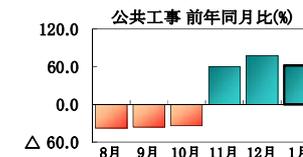
◆ 新設住宅着工戸数 (12月)

新設住宅着工戸数は994戸、対前年同月比13.4%減となり、2か月連続で前年を下回っている。



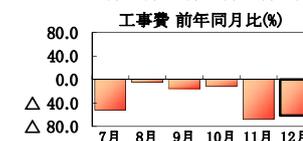
◆ 公共工事請負金額 (1月)

公共工事請負金額は総額約381億円、対前年同月比62.2%増となり、3か月連続で前年を上回っている。



◆ 業務用建築物着工工事費 (12月)

業務用建築物着工工事費は総額約60億円、対前年同月比61.5%減となり、6か月連続で前年を下回っている。



(3) 生産活動

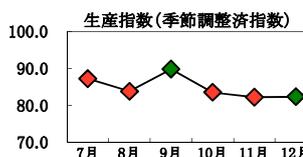
判断の変化方向 

◆ 一進一退の状況が続いている。

◆ 鉱工業指数 (12月)

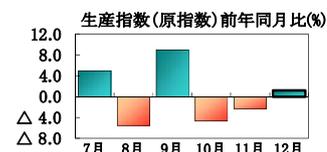
鉱工業生産指数・季節調整済指数(速報値)は82.3、対前月比0.1%増となり、3か月振りに前月を上回った。

なお、原指数(速報値)は84.9、対前年同月比1.2%増となり、3か月振りに前年を上回った。



鉱工業出荷指数(季節調整済指数・速報値)は78.1、対前月比1.5%減となり、3か月連続で前月を下回っている。

鉱工業在庫指数(季節調整済指数・速報値)は106.6、対前月比3.6%増となり、2か月連続で前月を上回っている。



(4) 雇用・労働



◆ 雇用は高水準にあるものの、弱い動きがみられる。労働は緩やかな改善が続いている。

◆ 求人倍率 (12月)

新規求人倍率は1.95倍(季節調整値)、前月から0.20ポイント減少し、3か月振りに前月を下回った。

有効求人倍率は1.48倍(季節調整値)、前月から0.01ポイント減少し、2か月振りに前月を下回った。

なお、有効求人数は9か月連続で前年を下回り、有効求職者数は3か月連続で前年を下回っている。

◆ 雇用保険受給者実人員 (12月)

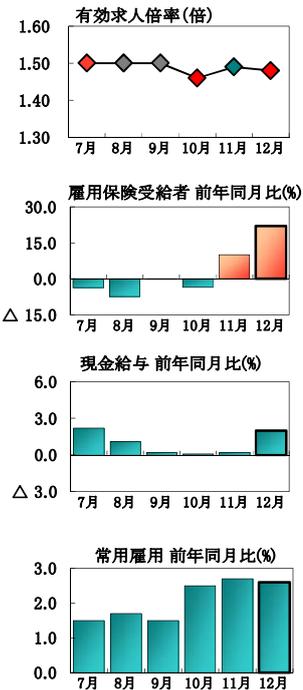
雇用保険(基本手当基本分)受給者実人員は6,343人、対前年同月比22.1%増となり、2か月連続で前年を上回っている。

◆ 労働 (12月)

現金給与総額指数は171.5(事業所規模5人以上)、対前年同月比2.0%増となり、12か月連続で前年を上回っている。なお、事業所規模30人以上は191.8、対前年同月比1.7%増となった。

所定外労働時間指数は87.7、対前年同月比4.2%減となり、14か月連続で前年を下回っている。

常用雇用指数は105.1、対前年同月比2.6%増となり、平成28年9月以降、前年を上回る動きが続いている。



(5) 物 価



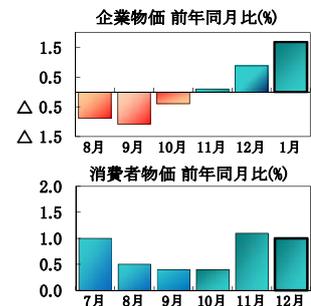
◆ 企業物価指数、消費者物価指数はともに前年を上回っている。

◆ 国内企業物価指数 (1月)

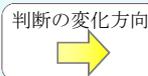
物価指数は102.5(速報値)、対前年同月比1.7%増となり、3か月連続で前年を上回っている。なお、対前月比は0.2%増となっている。

◆ 福島市消費者物価指数 (12月)

物価指数は102.4、対前年同月比1.0%増となり、平成28年11月以降、前年を上回る動きが続いている。なお、対前月比は0.3%減となっている。



(6) 企業・金融



◆ 企業倒産件数は前年を上回り、負債総額は前年を下回った。預金残高、貸出残高はともに前年を上回った。

◆ 企業倒産 (1月)

倒産件数は10件、対前年同月比400.0%増となり、2か月連続で前年を上回っている。

負債総額は10億1,200万円、対前年同月比15.0%減となり、2か月振りに前年を下回った。

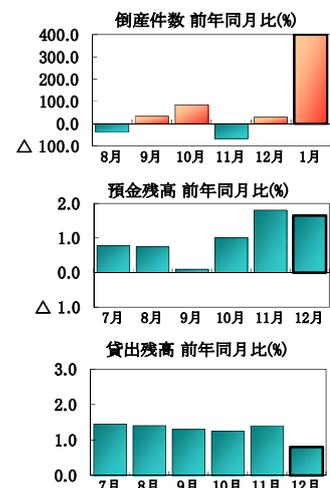
◆ 金融機関預貸残高 (12月)

預金残高は9兆9,914億円、対前年同月比1.6%増となり、7か月連続で前年を上回っている。

貸出残高は4兆6,667億円、対前年同月比0.8%増となり、平成25年6月以降、前年を上回る動きが続いている。

◆ 貸出約定平均金利 (12月)

平均金利は0.759%となり、前月より0.005ポイント上昇し、3か月振りに前月を上回った。

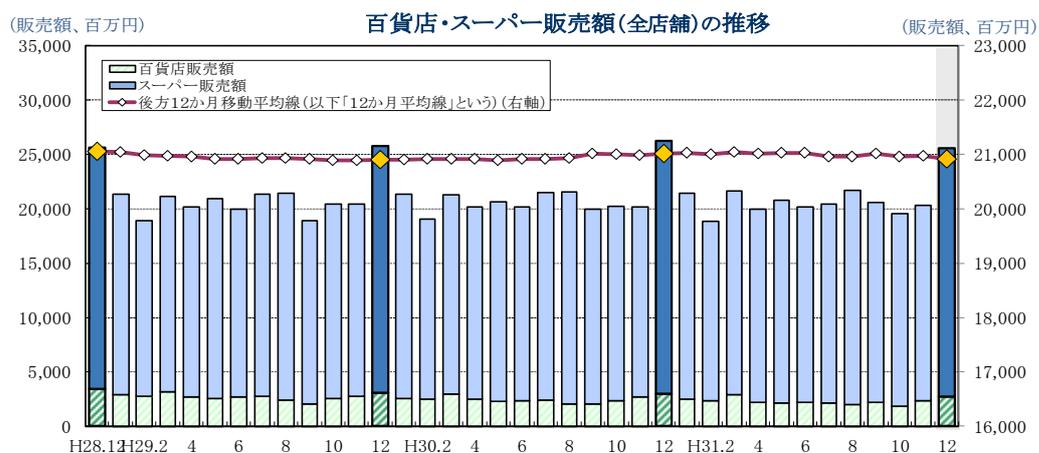


※備考 指標名の色について、前年と比較(鉱工業指数及び求人倍率については、前月と比較)して、改善している指標は緑字、悪化している指標は赤字、同水準である、または個別には判断のつかない指標は灰色で表しています。

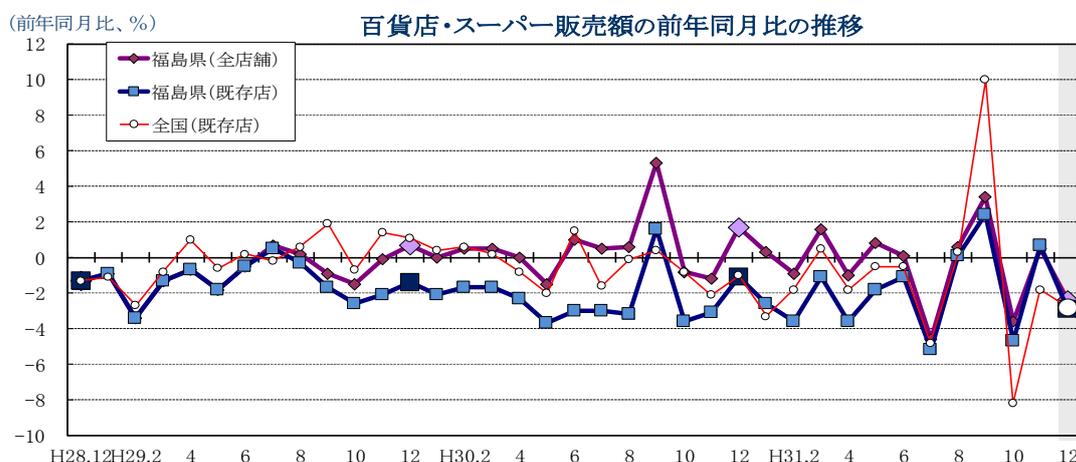
2 主な指標の動き

(1) 個人消費

◆ 百貨店・スーパー販売額(12月)は全店舗ベースで総額約256億円、対前年同月比2.4%減となり、2か月振りに前年を下回った。
 内訳をみると、百貨店は対前年同月比8.8%減、スーパーは同1.6%減となっている。
 なお、百貨店・スーパー販売額の既存店ベースは同2.9%減で、内訳は百貨店が同8.8%減、スーパーが同2.1%減となっている。



(資料 経済産業省)

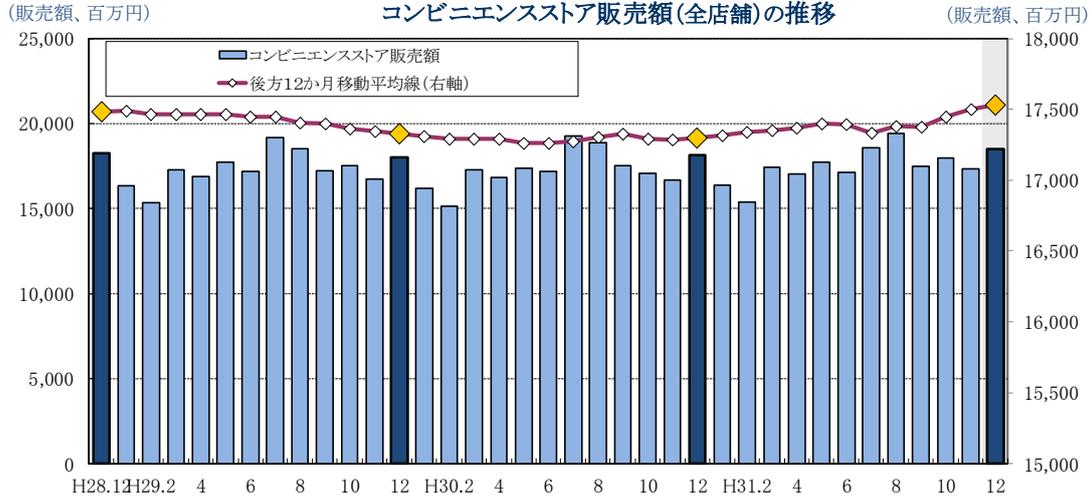


(資料 経済産業省)

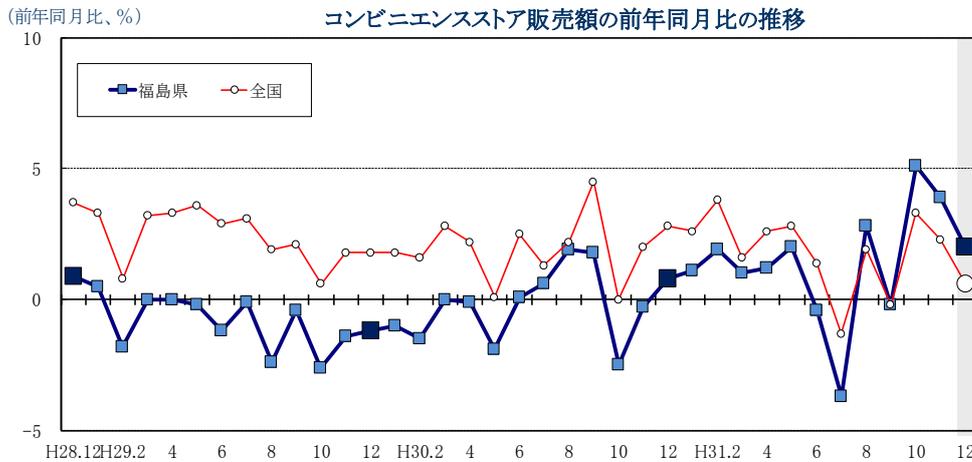
【百貨店・スーパー販売額(旧大型小売店販売額)】

調査対象となる百貨店3店とスーパー98店(12月末現在)の総販売金額です。既存店ベースの前年同月比とは、前年同月も調査の対象であった店舗のみを比較するものです。過去1年間に開・廃業した店舗の販売額は除かれていますので、前年と同一条件で消費動向をみることができます。

◆ コンビニエンスストア販売額(12月)は総額約185億円、対前年同月比2.0%増となり、3か月連続で前年を上回っている。



(資料 経済産業省)

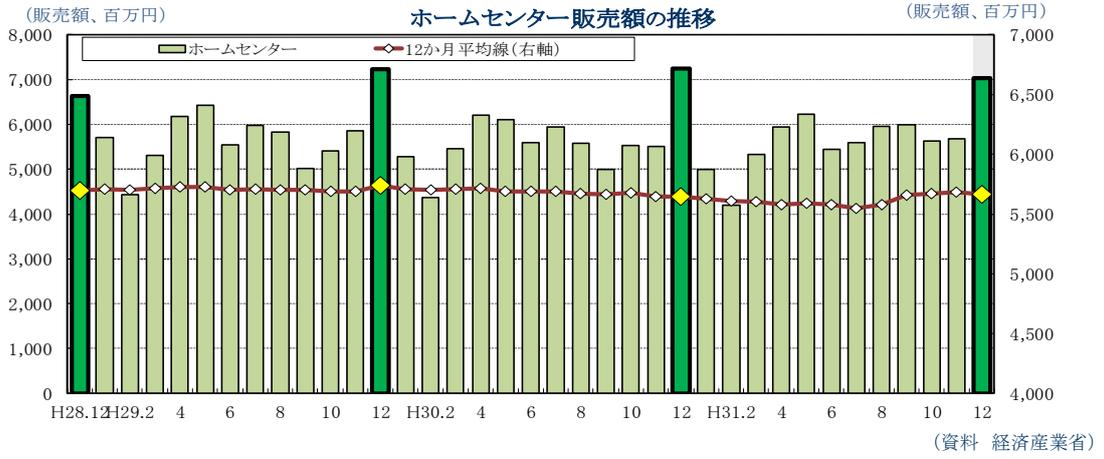
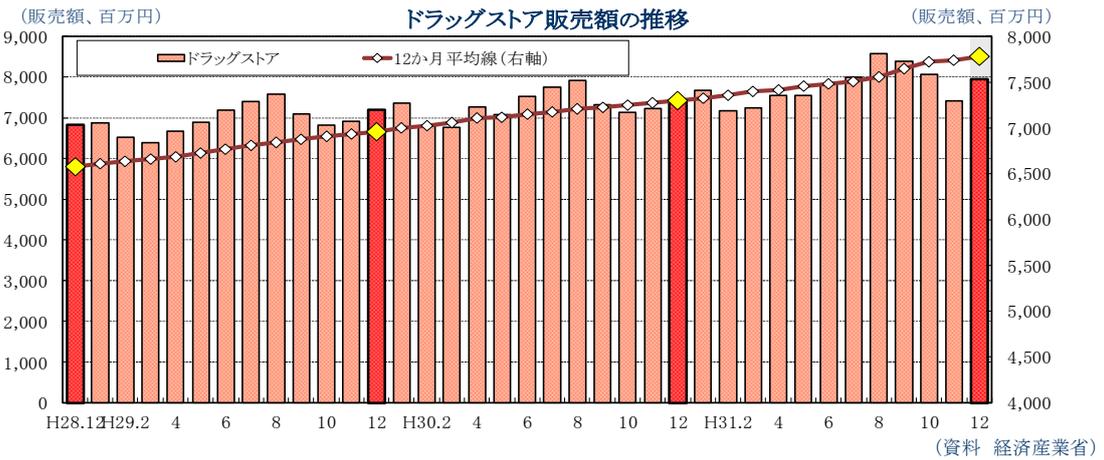
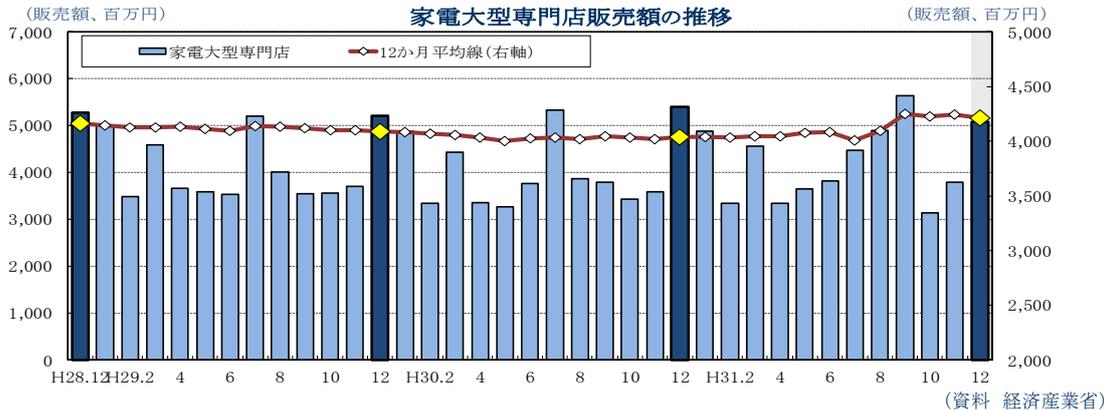


(資料 経済産業省)

【コンビニエンスストア販売額】

商業動態統計の業態別販売額では、百貨店・スーパー販売額に次ぐ規模であり、平成27年7月分から都道府県別に販売額が公表となりました。店舗数は百貨店・スーパーにくらべ約9倍となっており、消費者に身近な店舗として存在感を増してきています。

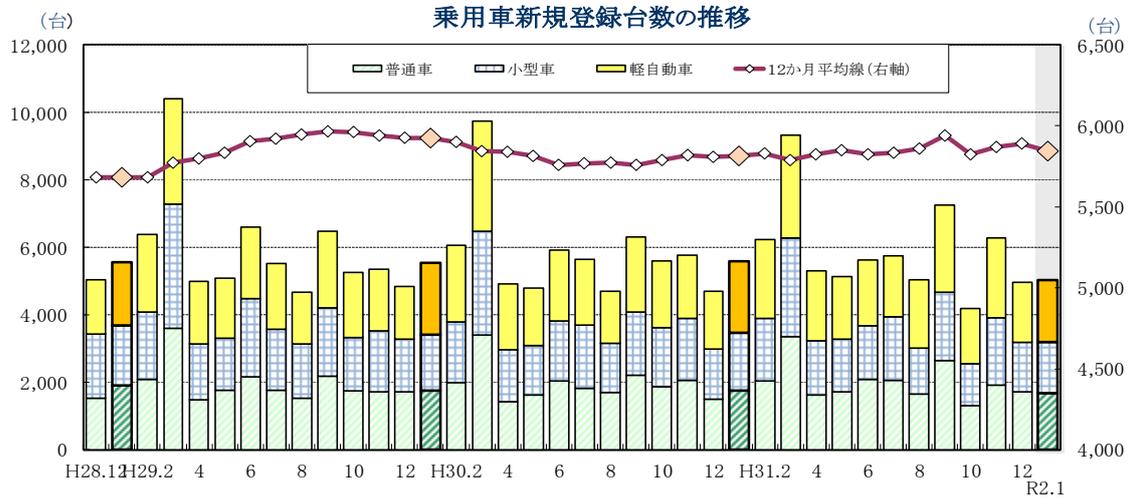
◆ 専門量販店販売額(12月)は家電大型専門店は総額約51億円、対前年同月比5.8%減となり、2か月振りに前年を下回った。
 ドラッグストアは総額約80億円、対前年同月比6.9%増となり、平成28年4月以降前年を上回る動きが続いている。
 ホームセンターは総額約70億円、対前年同月比2.9%減となり、5か月振りに前年を下回った。



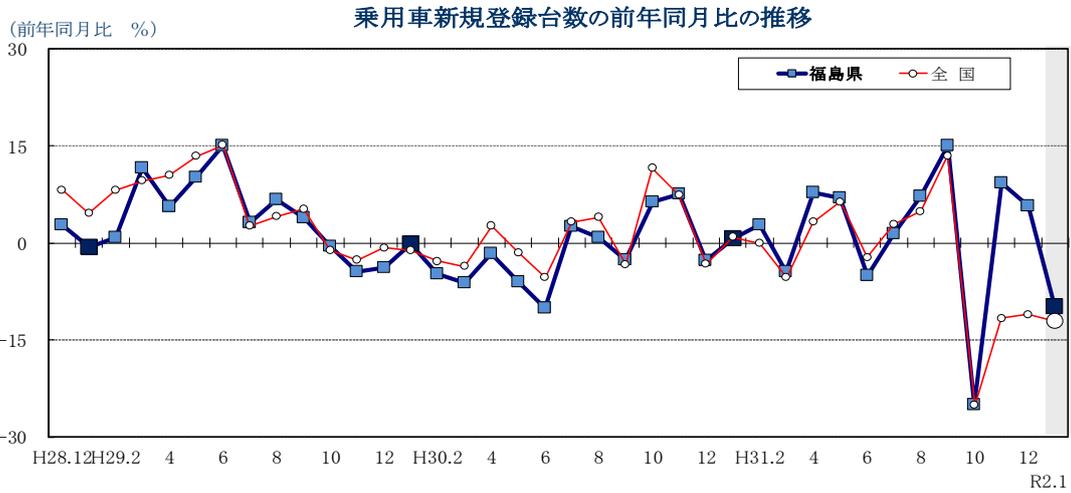
【専門量販店販売額】
 家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンター販売額は、平成26年1月分から「専門量販店販売統計」として開始された統計です。家電大型専門店は比較的高額な耐久財を扱っていたり、ドラッグストアやホームセンターは家庭用品や日用雑貨等多品目を扱っていたりと消費者の生活にあわせた商品を販売しているため、消費動向をみるうえで注目される指標となってきています。

◆ 乗用車新規登録台数(1月)は5,034台、対前年同月比9.9%減となり、3か月振りに前年を下回った。

内訳をみると、全車種で前年を下回った。



(資料 東北運輸局、全国軽自動車協会連合会)



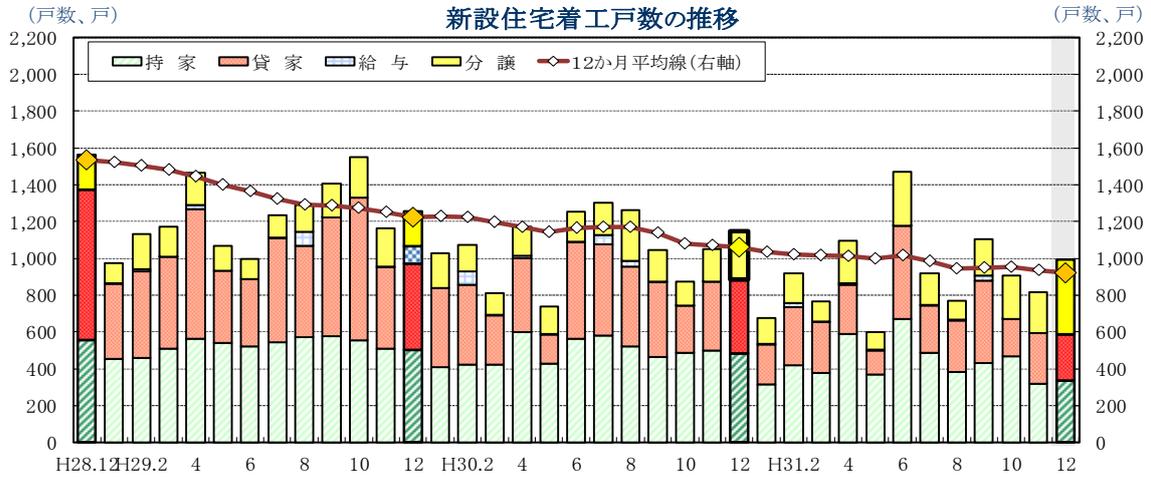
(資料 東北運輸局、全国軽自動車協会連合会)

【乗用車新規登録台数】

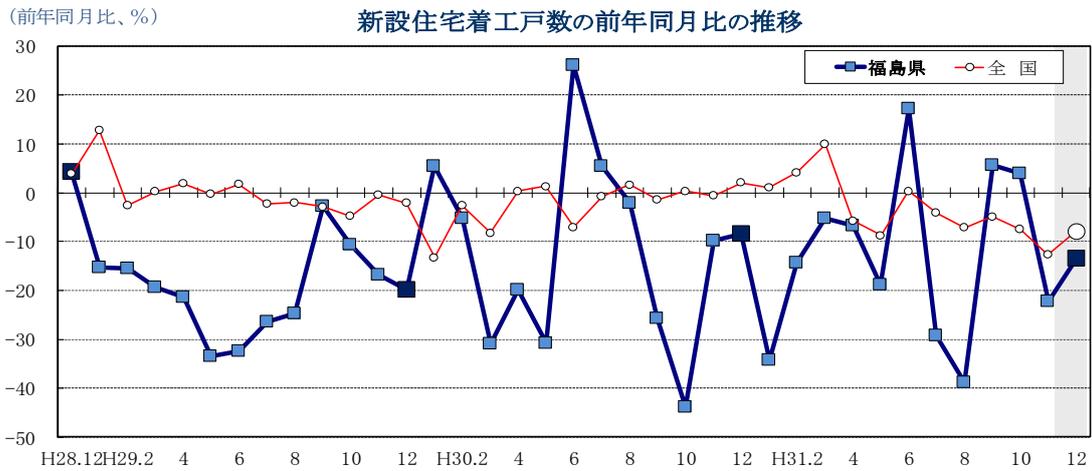
乗用車の購入により、運輸支局及び軽自動車検査協会に登録された台数です。耐久消費財の販売動向を消費側からとらえた統計です。自動車を購入した際には必ず登録をするため網羅性があり、速報性もあります。3月や9月の決算期には台数が多くなるなど、顕著な季節性があります。

(2) 建設需要

◆ 新設住宅着工戸数(12月)は994戸、対前年同月比13.4%減となり、2か月連続で前年を下回っている。



(資料 国土交通省)

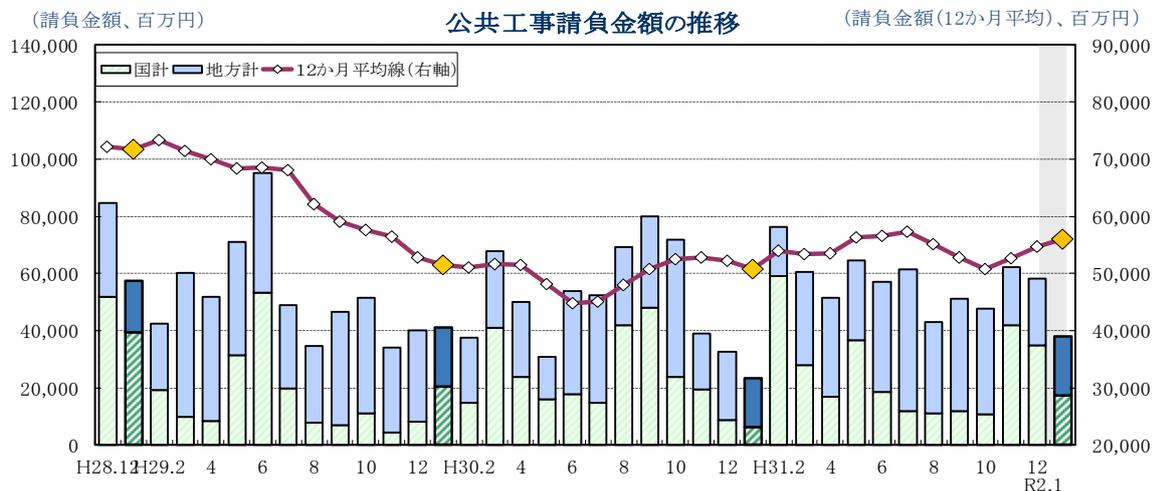


(資料 国土交通省)

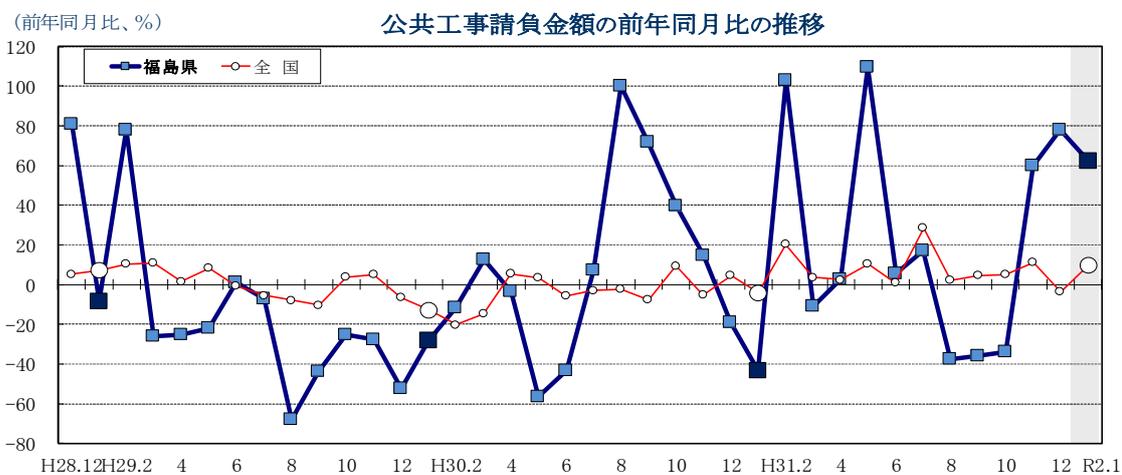
【新設住宅着工戸数】

家やマンションを建てる時に、建築主から都道府県知事にその旨を届けた戸数を集計したもので、住宅投資の動きを示す代表的な指標です。進捗ベースではなく、着工ベースの指標のため速報性があります。所得・地価・建築費・金利などに敏感に反応して動きます。また、政府の景気対策で「住宅ローン減税」のような政策の影響も受けます。

◆ **公共工事請負金額(1月)**は総額約**381億円**、対前年同月比**62.2%増**となり、**3か月連続**で前年を上回っている。
 内訳をみると、国の機関は3か月連続で前年を上回り、地方の機関は2か月振りに前年を上回った。



(資料 東日本建設業保証株式会社)



(資料 東日本建設業保証株式会社)

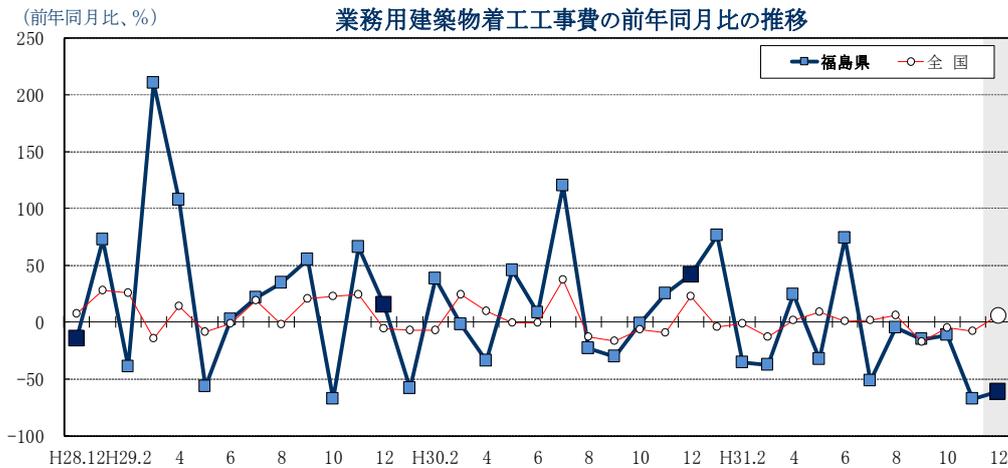
【公共工事請負額】

国、地方公共団体、独立行政法人等が発注した公共工事のうち、保証事業会社の保証による公共工事について、保証事業会社が請負金額を取りまとめて集計したもので、発注者ごとに分かります。

◆ 業務用建築物着工工事費(12月)は総額約60億円、対前年同月比61.5%減となり、6か月連続で前年を下回っている。



(資料 国土交通省)



(資料 国土交通省)

【業務用建築予定金額】

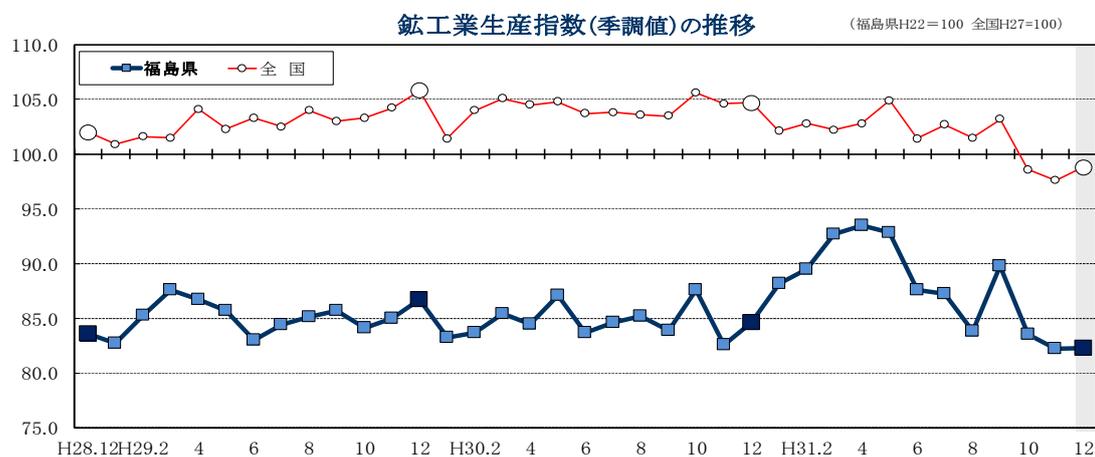
建築主が建築物を建築しようとする場合は、その旨を都道府県知事に届けなければならない。この届出をもとに集計したものが建築物着工統計です。進捗ベースではなく、着工ベースの指標のため速報性があります。「業務用」とは、全建築物から居住専用と居住産業併用を除いたもので、企業の設備投資を反映します。

(3) 生産活動

◆ **鉱工業生産指数(12月)**は季節調整済指数**82.3**(速報値)、対前月比**0.1%増**となり、**3か月振りに前月を上回った**。業種別にみると、19業種のうち化学工業や窯業・土石製品工業などの8業種で前月を上回ったものの、はん用・生産用・業務用機械工業や情報通信機械工業などの業種で前月を下回った。
 なお、**原指数は84.9**(速報値)、対前年同月比**1.2%増**となり、**3か月振りに前年を上回った**。

◆ **鉱工業出荷指数(12月)**は季節調整済指数**78.1**(速報値)、対前月比**1.5%減**となり、**3か月連続で前月を下回っている**。業種別にみると、19業種のうち、はん用・生産用・業務用機械工業や電子部品・デバイス工業などの12業種で前月を下回った。
 なお、**原指数は80.7**(速報値)、対前年同月比**0.0%**となっている。

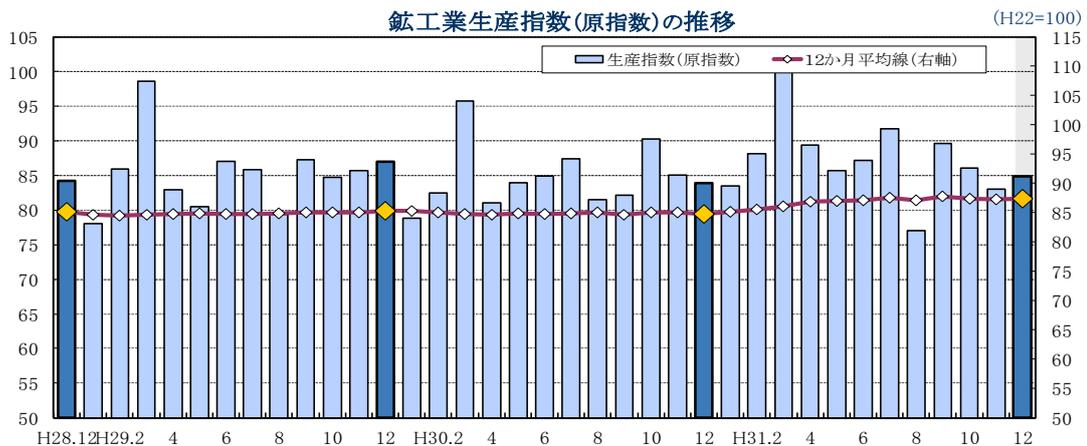
◆ **鉱工業在庫指数(12月)**は季節調整済指数**106.6**(速報値)、対前月比**3.6%増**となり、**2か月連続で前月を上回っている**。
 なお、**原指数は108.3**(速報値)、対前年同月比**4.3%増**となり、**2か月連続で前年を上回っている**。



(資料 経済産業省、福島県統計課)

【鉱工業指数】

鉱工業製品の生産量、出荷量、在庫量を基準年を100として(平成22年=100)指数化したものです。好況時にはモノがよく売れ、企業が製品を増産するため生産、出荷とも上昇します。景気が悪化してくるとモノが売れなくなるため出荷の減少、在庫の増加局面を経て生産の減少に至ります。



(資料 福島県統計課)



(資料 経済産業省、福島県統計課)

【原指数と季節調整済指数】

鉱工業指数の原指数は、指数作成用データをそのまま指数化したもので、大型連休や決算期等の季節的要因の影響を受けて、毎年一定の変動を繰り返しています。長期的な動向をみる場合は、主に原指数の前年同月比が使用されます。

一方、季節調整済指数は、原指数から季節的要因を取り除き、毎月同じ基準で指数の動きがみられるようになっており、直近の動向をみる場合は、主に季節調整済指数の前月比が使用されます。

【前月比と前年同月比】

前年の同じ月と比較した増減を示す「前年同月比」は量的水準の変動を示し、前月と比較した増減を示す「前月比」は直近の変化方向(瞬間風速)を示します。経済統計には季節性を持つものがあり、単純に前月と比較できない場合があるので、季節調整値で前月比を求める場合と、季節性のない統計(例:金利等)では季節調整をかけずに前月比をとる場合があります。

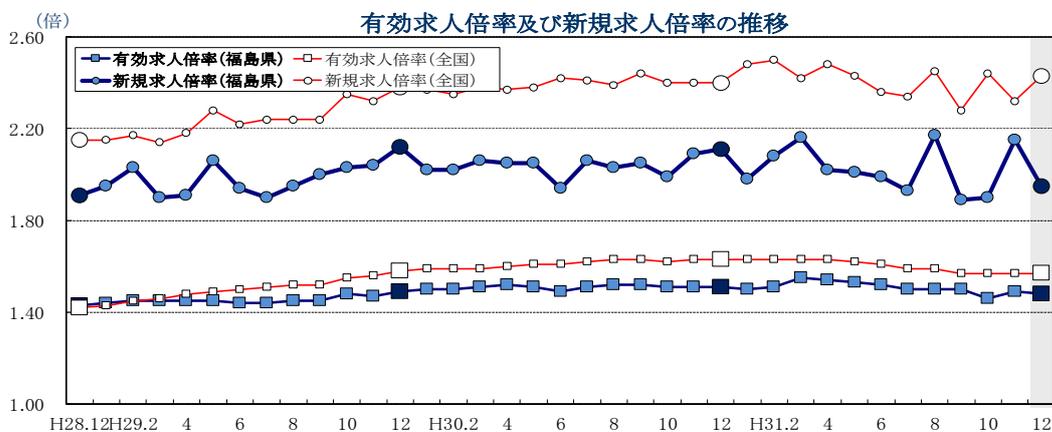
鉱工業指数では原指数の前年同月比で1年前の水準との違いをみて、また、季節調整済指数の前月比で直近の動きをみるというように複合的に利用します。

(4) 雇用・労働

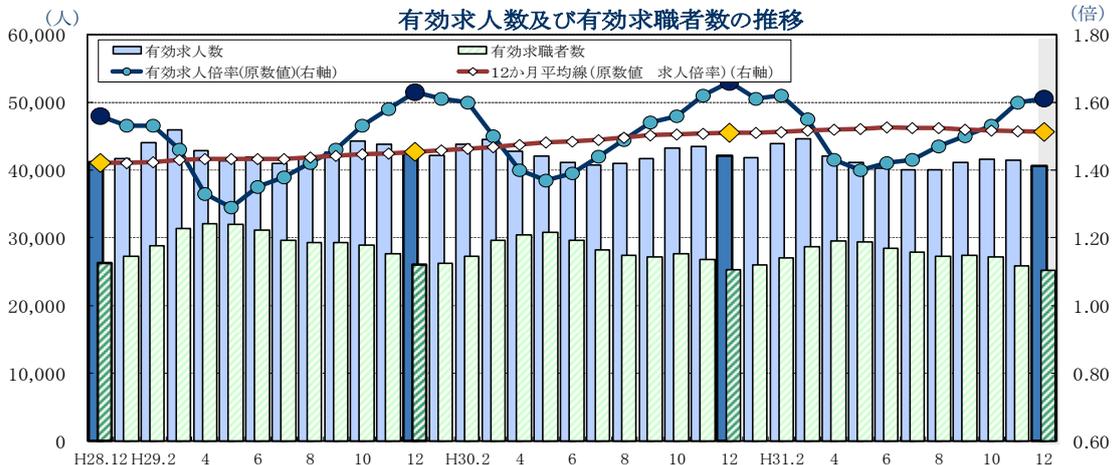
◆ 新規求人倍率(12月)は1.95倍(季節調整値)、前月から0.20ポイント減少し、3か月振りに前月を下回った。

◆ 有効求人倍率(12月)は1.48倍(季節調整値)、前月から0.01ポイント減少し、2か月振りに前月を下回った。

なお、有効求人数は40,539人(対前年同月比3.7%減)となり、9か月連続で前年を下回っている。有効求職者数は25,230人(同0.5%減)となり、3か月連続で前年を下回っている。



(資料 厚生労働省、福島労働局)

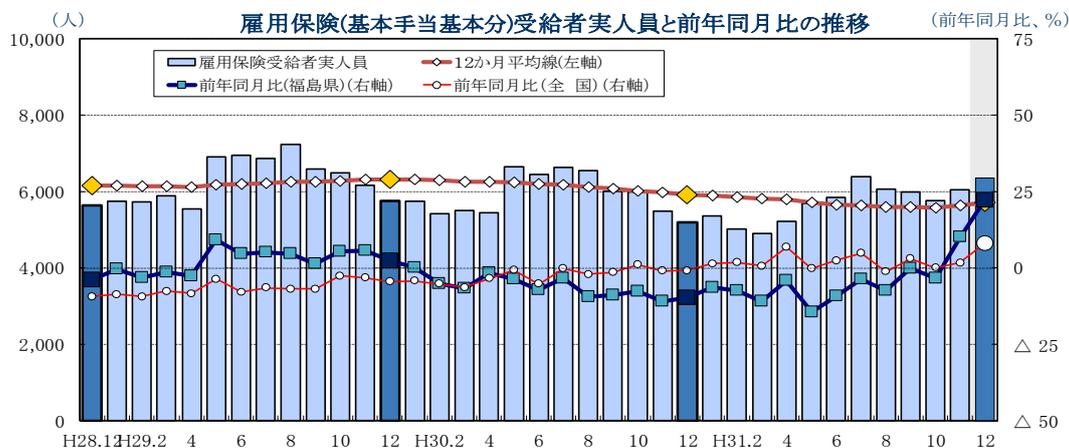


(資料 厚生労働省、福島労働局)

【新規求人倍率と有効求人倍率】

「新規求人」とは、当月受け付けた求人を指し、前月から未充足のまま繰り越された求人と新規求人を合わせたものを「有効求人」といいます。同様に、「新規求職」は当月受け付けた求職をいい、「有効求職」は前月から繰り越された求職と新規求職の合計です。有効求人倍率が低いと求職者の割には求人数が少なく雇用情勢が悪化しており、反対に倍率が高いと雇用情勢が良いことを示します。雇用情勢の最新の動きをみるには新規求人倍率をみます。なお、求人倍率は、求人数÷求職者数となりますが、通常公表されている求人倍率は季節調整値のため一致しません。

◆ 雇用保険(基本手当基本分)受給者実人員(12月)は6,343人、対前年同月比22.1%増となり、2か月連続で前年を上回っている。



(資料 厚生労働省、福島労働局)

【雇用保険受給者実人員】

雇用保険の被保険者が離職後、再就職先が見つからないために失業等給付を受け取っている人の数です。失業動向を示すもので、受給者の増加は雇用情勢の悪化を示します。景気の動きと逆に動きます。

◆ 現金給与総額指数(名目)(12月)は171.5(事業所規模5人以上)、対前年同月比2.0%増となり、12か月連続で前年を上回っている。
 なお、事業所規模30人以上は191.8、対前年同月比1.7%増となった。



(資料 厚生労働省、福島県統計課)

【現金給与総額指数】

現金給与総額とは、賃金、給与、手当、賞与など労働の対価として使用者が労働者に支払った給与すべてを合計したもので、所得税、社会保険料等を差し引く前の金額です。これを基準年を100として(現在は平成27年=100)指数化したものです。一般に、賞与のある6、7月や12月は指数が高くなる季節性があるため、前年同月比でみる必要があります。

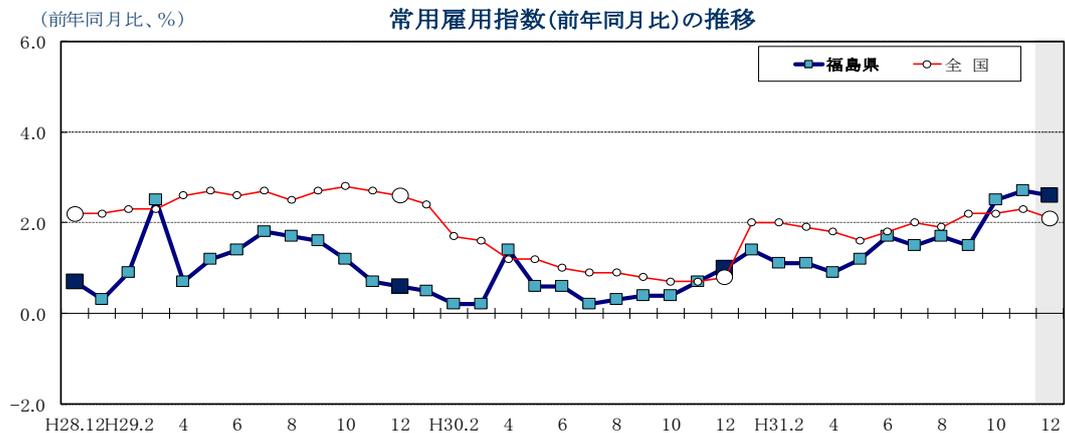
◆ 所定外労働時間指数(12月)は87.7、対前年同月比4.2%減となり、14か月連続で前年を下回っている。



【所定外労働時間指数】

所定外労働時間とは、残業や早出・休日出勤などのことです。これを基準年を100として(現在は平成27年=100)指数化したものです。景気が良くなると、生産活動が活発化し、残業時間の増加で対応することから、景気に敏感に反応します。

◆ 常用雇用指数(12月)は105.1、対前年同月比2.6%増となり、平成28年9月以降、前年を上回る動きが続いている。



【常用雇用指数】

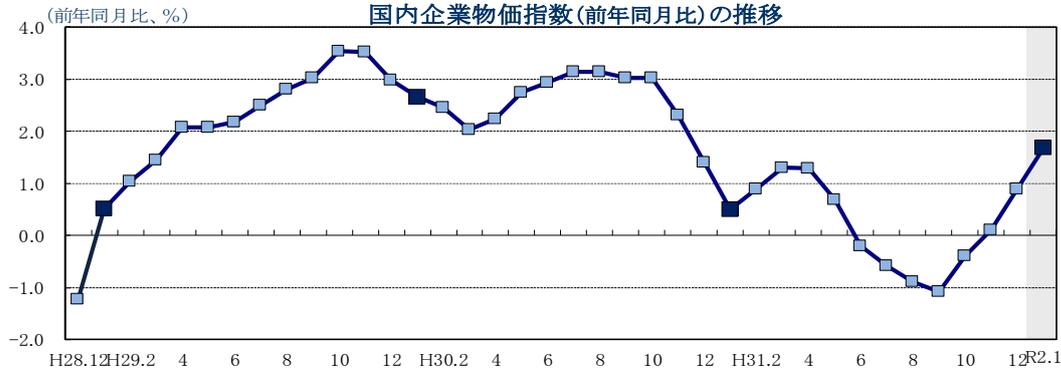
常用雇用者とは、事業所に雇われている人の数で、一般労働者のほかパートタイム労働者を含み、基準年を100として(現在は平成27年=100)指数化したものです。求人や求職のような希望の数を表すものと違って、実際に雇われている雇用情勢の実態を表します。

< 毎月勤労統計(常用労働者)…次のいずれかに該当する者 >

- ① 期間を定めずに、又は1か月を超える期間を定めて雇われている
 - ② 日々又は1か月以内の期間を定めて雇われている者のうち、調査期間の前2か月にそれぞれ18日以上雇い入れられた者
- < 雇用保険の適用条件 >
- ① 1週間の所定労働時間が20時間以上
 - ② 31日以上雇用見込みがある

(5) 物価

- ◆ 国内企業物価指数(1月)は102.5(速報値)、対前年同月比1.7%増となり、3か月連続で前年を上回っている。
 なお、対前月比は0.2%増となっている。

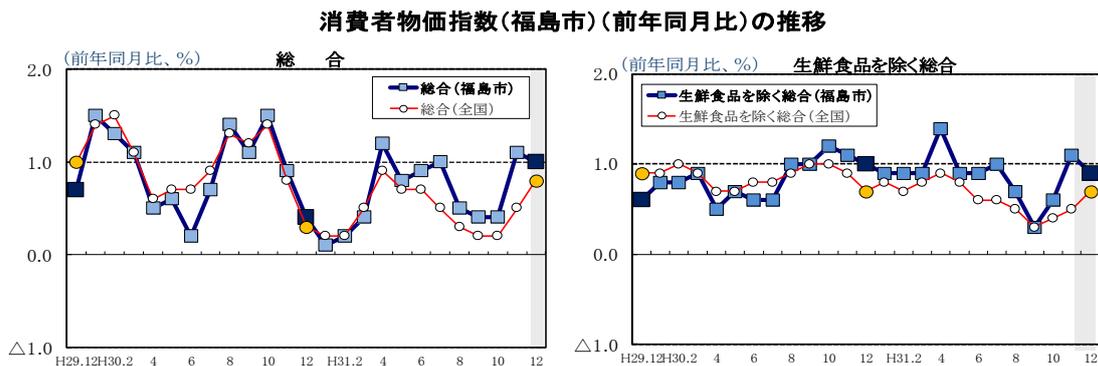


(資料 日本銀行)

【国内企業物価指数】

出荷や卸売り段階での企業間の取引価格の動きを示す指標で、景気動向に敏感に反応します。景気が過熱してモノの需給が引き締まると、企業物価は上昇します。逆に不況期には下落します。日本は原材料を多く輸入に依存しているため、海外市況や為替相場に左右されやすい側面もあります。

- ◆ 福島市消費者物価指数(総合)(12月)は102.4、対前年同月比1.0%増となり、平成28年11月以降前年を上回る動きが続いている。
 なお、対前月比は0.3%減となっている。
 生鮮食品を除く総合では102.3、対前年同月比は0.9%増となっている。
 また、生鮮食品及びエネルギーを除く総合では102.1、対前年同月比は1.0%増となっている。



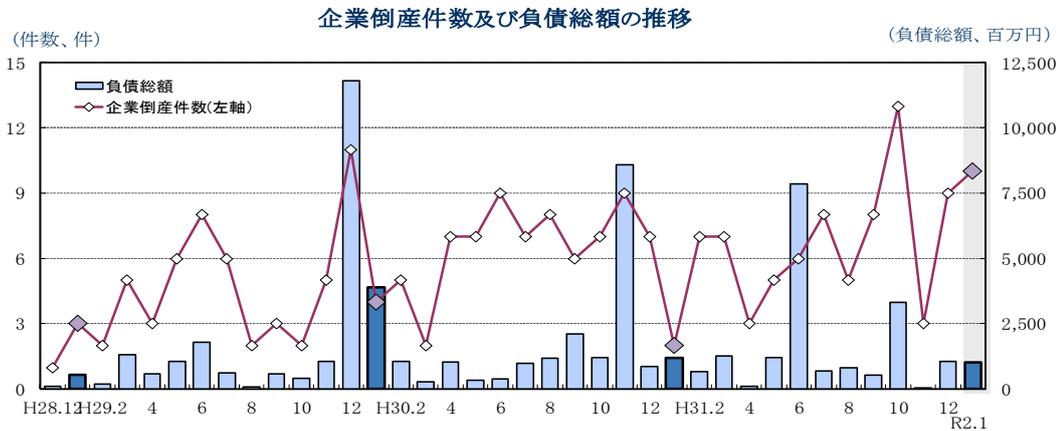
(資料 総務省統計局)

【消費者物価指数】

消費者が平均的に購入する商品やサービスを基準年を100(平成27年=100)とし、物価がどのように変化しているかを指数化したものです。また、生鮮食品は天候などの要因によって価格が大幅に変動するため、他の商品やサービスの価格動向が見えにくくなるため「生鮮食品を除く総合」でみることもあります。また、税制や社会保障制度の変更や原油等のエネルギー価格の動向が影響を及ぼすこともあります。

(6) 企業・金融

- ◆ **企業倒産(1月)**は、件数が**10件**、対前年同月比**400.0%増**となり、**2か月連続で前年を上回っている**。また、負債総額は**10億1,200万円**、対前年同月比**15.0%減**となり、**2か月振りに前年を下回った**。
倒産件数を業種別にみると、建設業が3件、小売業、運輸業、サービス業他が各2件、卸売業が1件となっている。

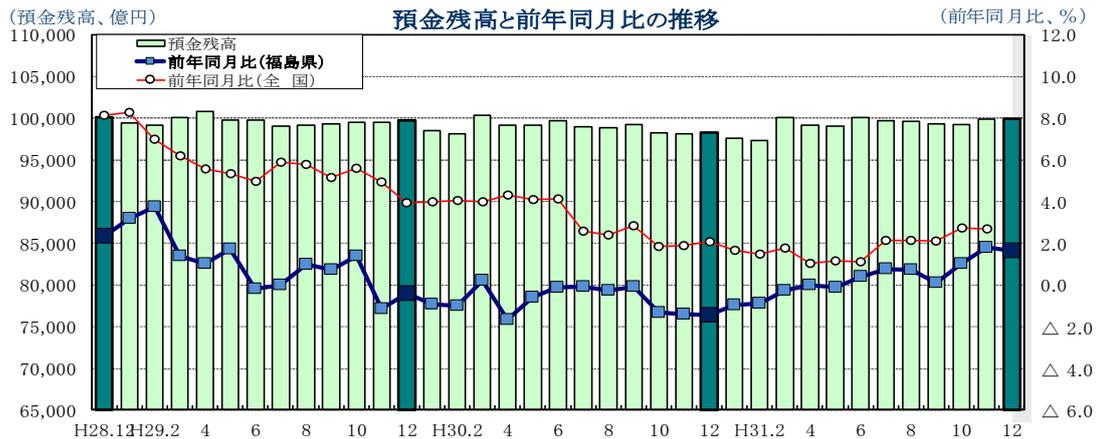


(資料 東京商工リサーチ)

【企業倒産】

法的な定義はなく、官庁統計に集計したものではありません。民間信用調査機関ごとに定義を設けて集計しています。「法的整理(破産や会社更生手続、民事再生手続等)」と「任意整理(銀行取引停止処分、内整理)」の大きく2つに分けることができます。

- ◆ **預金残高(12月)**は総額**9兆9,914億円**、対前年同月比**1.6%増**となり、**7か月連続で前年を上回っている**。

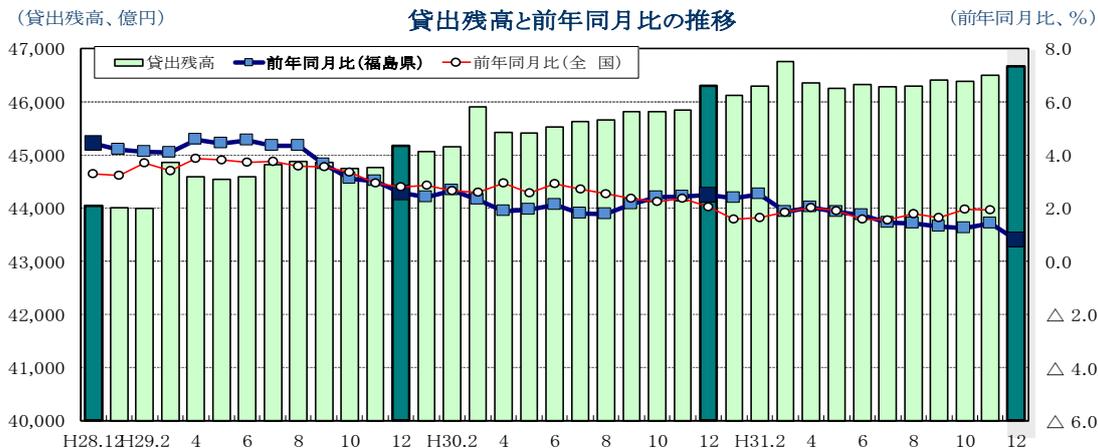


(資料 日本銀行、日本銀行福岡支店)

【預金残高】

預金残高の増減は金融機関の信用力と関係し、経営破綻が相次いで信用不安が起きれば、預金流出します。法人預金は売上げ低迷による余資の減少や、預貸相殺の動きが続くと減少し、個人預金は収入が落ち込むと減少します(増加する場合は、前文と逆のことが言えます)。

◆ 貸出残高(12月)は総額4兆6,667億円、対前年同月比0.8%増となり、平成25年6月以降前年を上回る動きが続いている。

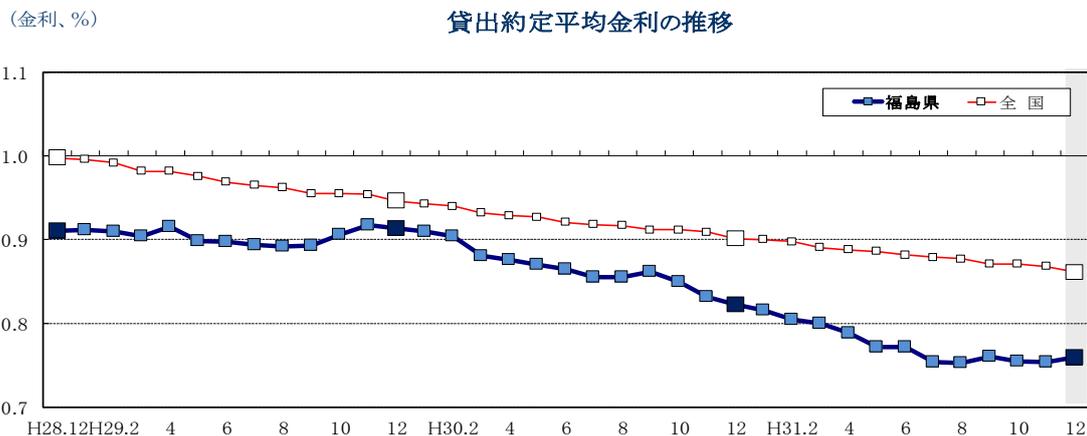


(資料 日本銀行、日本銀行福島支店)

【貸出残高】

景気拡大期には企業が設備投資を増やし、資金需要が拡大するため貸出残高は増加します。法人向けは企業が新規借入よりも債務の返済を優先させたり、金融機関が不良債権処理を優先させたりすると、貸出は減少します。個人向けは住宅ローン等が堅調だと増加します。

◆ 貸出約定平均金利(12月)は、0.759%、対前月差0.005ポイント上昇し、3か月振りに前月を上回った。



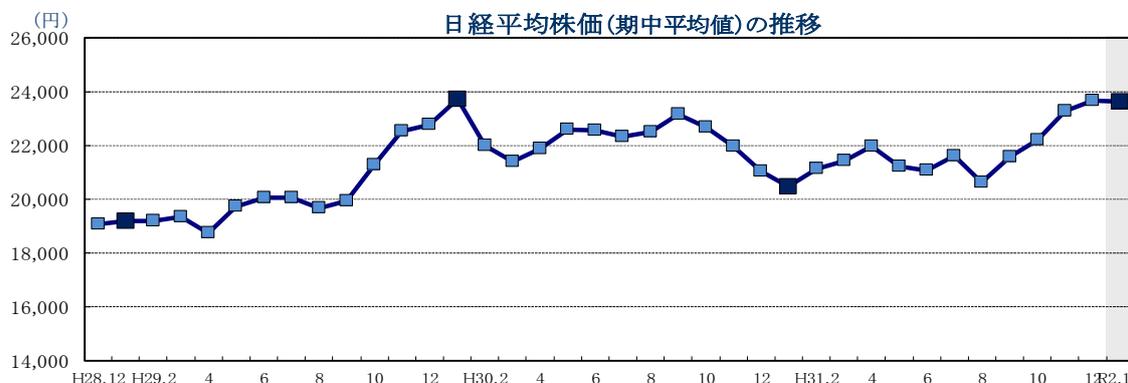
(資料 日本銀行、日本銀行福島支店)

【貸出約定平均金利】

金融機関が過去に貸し出しを行った際の貸出金利を現在の貸出残高で加重平均したもので、銀行融資の金利を示す指標です。

(7) 市場

◆ 日経平均株価(1月)は23,642円92銭(期中平均値)、前月より17円46銭安となり、5か月振りに前月を下回った。



(資料 日本経済新聞)

【日経平均株価】

日本経済新聞社が東京証券取引所第一部に上場している225銘柄(定期的に入れ替え)を対象に平均金額を算出したもので、株式市場全体の株価水準を示す代表的な指標です。株価が上昇すると、企業資産の含み益が増え、企業活動に好影響を与えます。また、株式取引に直接参加していない経営者にも心理的に大きな影響を与えるため、景気の先行指標といわれます。

◆ 円相場(1月)は109円34銭(期中平均値)、前月より16銭円安となっている。



(資料 日本経済新聞)

【円相場】

円とドルの交換比率(対ドルの為替レート)です。為替レートは商品の値段を決めるときと同様に需給バランスで決まります。その通貨を必要とする人が増えれば値上がりし、減れば値下がりします。為替レートの変動は、外国貿易を行っている企業に直接的な影響を及ぼし、「円高」では輸出業者が損をして輸入業者が得をしますし、「円安」の場合は逆になります。また、円高になると輸入品価格が低下し、物価下落の要因となる。一方、輸出価格が上昇し、国際競争力を低下させます。円相場は、日本経済全体に多大な影響を与えるため、政府・日銀が介入する場合があります。

3 主要経済指標

| 区分 | 個人消費 | | | | | | | | | | |
|--------|---------------|--------------|-------------|-------------|-----------------|-------------|--------------|-------------|--------------|-------------|----|
| | 1 百貨店・スーパー販売額 | | | | 2 コンビニエンスストア販売額 | | 3 家電量販店販売額 | | 4 ドラッグストア販売額 | | |
| | 福島県 | | 全国 | | 福島県 | | 全国 | | 福島県 | | 全国 |
| 年月 | 全店舗 (百万円) | 既存店 (百万円) | 全店舗 (億円) | 既存店 (億円) | 全店舗 (百万円) | 既存店 (億円) | 全店舗 (百万円) | 既存店 (億円) | 全店舗 (百万円) | 既存店 (億円) | |
| 平成29年 | 250,808 | - | 196,025 | - | 207,906 | 117,451 | 49,094 | 43,115 | 83,518 | 60,580 | |
| 30年 | 252,169 | - | 196,044 | - | 207,603 | 119,780 | 48,438 | 43,912 | 87,554 | 63,644 | |
| 令和1年 | 250,945 | - | 193,934 | - | 210,407 | 121,841 | 50,589 | 45,363 | 93,399 | 67,185 | |
| 30年 IV | 66,653 | - | 53,124 | - | 51,916 | 30,268 | 12,403 | 11,514 | 21,781 | 16,359 | |
| 31年 I | 61,844 | - | 47,211 | - | 49,219 | 28,692 | 12,782 | 11,184 | 22,091 | 15,840 | |
| II | 60,969 | - | 46,962 | - | 51,885 | 30,352 | 10,806 | 10,559 | 22,930 | 16,748 | |
| III | 62,746 | - | 48,847 | - | 55,490 | 31,912 | 14,988 | 13,299 | 24,947 | 17,825 | |
| IV | 65,385 | - | 50,913 | - | 53,813 | 30,885 | 12,013 | 10,322 | 23,431 | 16,772 | |
| 30年 9月 | 19,920 | - | 15,135 | - | 17,540 | 10,222 | 3,785 | 3,381 | 7,322 | 5,143 | |
| 10月 | 20,257 | - | 15,862 | - | 17,085 | 9,986 | 3,427 | 3,099 | 7,124 | 5,321 | |
| 11月 | 20,181 | - | 16,437 | - | 16,677 | 9,716 | 3,585 | 3,371 | 7,220 | 5,199 | |
| 12月 | 26,215 | - | 20,825 | - | 18,154 | 10,566 | 5,391 | 5,044 | 7,437 | 5,839 | |
| 31年 1月 | 21,393 | - | 16,322 | - | 16,375 | 9,564 | 4,875 | 3,849 | 7,678 | 5,258 | |
| 2月 | 18,850 | - | 14,345 | - | 15,411 | 9,003 | 3,340 | 3,074 | 7,168 | 5,010 | |
| 3月 | 21,602 | - | 16,544 | - | 17,433 | 10,126 | 4,567 | 4,261 | 7,245 | 5,571 | |
| 4月 | 19,983 | - | 15,354 | - | 17,037 | 9,977 | 3,335 | 3,354 | 7,552 | 5,478 | |
| 1年 5月 | 20,804 | - | 15,631 | - | 17,734 | 10,258 | 3,644 | 3,466 | 7,550 | 5,617 | |
| 6月 | 20,182 | - | 15,977 | - | 17,114 | 10,116 | 3,827 | 3,738 | 7,828 | 5,654 | |
| 7月 | 20,454 | - | 16,242 | - | 18,578 | 10,760 | 4,468 | 4,037 | 7,985 | 5,773 | |
| 8月 | 21,698 | - | 15,889 | - | 19,412 | 10,950 | 4,891 | 4,108 | 8,571 | 5,787 | |
| 9月 | 20,593 | - | 16,716 | - | 17,500 | 10,203 | 5,629 | 5,154 | 8,391 | 6,265 | |
| 10月 | 19,522 | - | 14,577 | - | 17,959 | 10,314 | 3,140 | 2,659 | 8,072 | 5,323 | |
| 11月 | 20,289 | - | 16,109 | - | 17,329 | 9,938 | 3,796 | 3,185 | 7,408 | 5,371 | |
| 12月 | 25,574 | - | 20,228 | - | 18,525 | 10,633 | 5,077 | 4,478 | 7,951 | 6,078 | |
| 2年 1月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | |

| | 対前年同月(期)比(%) | | | | | | | | | | | |
|--------|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|------|------|--|--|
| 平成29年 | △ 0.8 | △ 1.3 | 0.0 | 0.0 | △ 0.9 | 2.4 | △ 1.7 | 3.1 | 5.9 | 5.4 | | |
| 30年 | 0.5 | △ 2.3 | 0.0 | △ 0.5 | △ 0.1 | 2.0 | △ 1.3 | 2.1 | 4.8 | 5.9 | | |
| 令和1年 | △ 0.5 | △ 2.0 | △ 1.1 | △ 1.3 | 1.4 | 1.7 | 4.4 | 3.3 | 6.7 | 5.6 | | |
| 30年 IV | 0.0 | △ 2.5 | △ 0.7 | △ 1.3 | △ 0.7 | 1.6 | △ 0.5 | 2.2 | 4.1 | 4.8 | | |
| 31年 I | 0.4 | △ 2.4 | △ 1.2 | △ 1.6 | 1.3 | 2.6 | 1.0 | 2.3 | 5.6 | 5.0 | | |
| II | △ 0.0 | △ 2.2 | △ 0.6 | △ 0.9 | 0.9 | 2.3 | 4.0 | 4.9 | 4.9 | 5.0 | | |
| III | △ 0.3 | △ 1.0 | 2.0 | 1.6 | △ 0.4 | 0.1 | 15.4 | 16.7 | 8.5 | 9.7 | | |
| IV | △ 1.9 | △ 2.4 | △ 4.2 | △ 4.1 | 3.7 | 2.0 | △ 3.1 | △ 10.3 | 7.6 | 2.5 | | |
| 30年 9月 | 5.3 | 1.6 | 1.1 | 0.4 | 1.8 | 4.5 | 6.8 | 7.3 | 3.3 | 4.8 | | |
| 10月 | △ 0.8 | △ 3.6 | △ 0.2 | △ 0.8 | △ 2.5 | 0.0 | △ 3.7 | 0.0 | 4.5 | 6.3 | | |
| 11月 | △ 1.2 | △ 3.1 | △ 1.7 | △ 2.1 | △ 0.3 | 2.0 | △ 3.3 | △ 1.7 | 4.5 | 4.4 | | |
| 12月 | 1.7 | △ 1.1 | △ 0.5 | △ 1.0 | 0.8 | 2.8 | 3.6 | 6.5 | 3.4 | 3.9 | | |
| 31年 1月 | 0.3 | △ 2.6 | △ 3.0 | △ 3.3 | 1.1 | 2.6 | △ 0.2 | 0.2 | 4.3 | 4.9 | | |
| 2月 | △ 0.9 | △ 3.6 | △ 1.5 | △ 1.8 | 1.9 | 3.8 | △ 0.1 | 0.3 | 5.5 | 4.4 | | |
| 3月 | 1.6 | △ 1.1 | 1.0 | 0.5 | 1.0 | 1.6 | 3.1 | 5.9 | 7.2 | 5.7 | | |
| 4月 | △ 1.0 | △ 3.6 | △ 1.4 | △ 1.8 | 1.2 | 2.6 | △ 0.6 | 0.6 | 4.0 | 3.3 | | |
| 1年 5月 | 0.8 | △ 1.8 | △ 0.2 | △ 0.5 | 2.0 | 2.8 | 11.3 | 7.0 | 6.7 | 6.1 | | |
| 6月 | 0.1 | △ 1.1 | △ 0.3 | △ 0.5 | △ 0.4 | 1.4 | 1.6 | 6.9 | 4.0 | 5.5 | | |
| 7月 | △ 4.6 | △ 5.2 | △ 4.5 | △ 4.8 | △ 3.7 | △ 1.3 | △ 16.3 | △ 10.6 | 3.0 | 1.8 | | |
| 8月 | 0.6 | 0.1 | 0.9 | 0.3 | 2.8 | 1.9 | 26.7 | 17.4 | 8.2 | 6.5 | | |
| 9月 | 3.4 | 2.4 | 10.4 | 10.0 | △ 0.2 | △ 0.2 | 48.7 | 52.4 | 14.6 | 21.8 | | |
| 10月 | △ 3.6 | △ 4.7 | △ 8.1 | △ 8.2 | 5.1 | 3.3 | △ 8.4 | △ 14.2 | 13.3 | 0.0 | | |
| 11月 | 2.5 | 0.7 | △ 2.0 | △ 1.8 | 3.9 | 2.3 | 5.9 | △ 5.5 | 2.6 | 3.3 | | |
| 12月 | △ 2.4 | △ 2.9 | △ 2.9 | △ 2.8 | 2.0 | 0.6 | △ 5.8 | △ 11.2 | 6.9 | 4.1 | | |
| 2年 1月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | | |
| 備考 | 旧大型小売店販売額 | | | | | | | | | | | |
| 資料出所 | 経済産業省「商業動態統計」 | | | | | | | | | | | |

※四半期値のⅠ期は1～3月期、Ⅱ期は4～6月期、Ⅲ期は7～9月期、Ⅳ期は10～12月期を表す。

| 区分 | 個人消費 | | | | 建設需要 | | | | | |
|--------|--------------|--------|-------------|-------|------------|---------|------------|---------|---------------|--------|
| | 5 ホームセンター販売額 | | 6 乗用車新規登録台数 | | 7 新設住宅着工戸数 | | 8 公共工事請負金額 | | 9 業務用建築物着工工事費 | |
| 年月 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 |
| | (百万円) | (億円) | (台) | (千台) | (戸) | (戸) | (百万円) | (億円) | (百万円) | (億円) |
| 平成29年 | 68,906 | 32,942 | 71,117 | 4,381 | 14,710 | 964,641 | 620,302 | 139,081 | 156,191 | 96,873 |
| 30年 | 67,795 | 32,853 | 69,716 | 4,386 | 12,761 | 942,370 | 640,276 | 140,680 | 154,059 | 97,557 |
| 令和1年 | 67,990 | 32,707 | 70,688 | 4,296 | 11,043 | 905,123 | - | - | 123,530 | 95,684 |
| 30年 IV | 18,285 | 8,773 | 16,057 | 1,022 | 3,072 | 245,907 | 143,606 | 29,352 | 43,873 | 24,106 |
| 31年 I | 14,514 | 7,092 | 21,142 | 1,275 | 2,362 | 215,611 | 160,269 | 26,408 | 28,430 | 22,305 |
| II | 17,600 | 8,595 | 16,044 | 1,008 | 3,165 | 233,511 | 173,198 | 51,012 | 46,836 | 25,246 |
| III | 17,542 | 8,636 | 18,044 | 1,154 | 2,798 | 233,181 | 155,811 | 40,336 | 27,034 | 24,558 |
| IV | 18,334 | 8,384 | 15,458 | 858 | 2,718 | 222,820 | 167,944 | 30,629 | 21,230 | 23,575 |
| 30年 9月 | 4,989 | 2,590 | 6,307 | 404 | 1,046 | 81,903 | 79,994 | 12,186 | 11,898 | 8,183 |
| 10月 | 5,532 | 2,744 | 5,596 | 346 | 873 | 83,330 | 72,014 | 12,823 | 10,981 | 8,108 |
| 11月 | 5,513 | 2,685 | 5,758 | 357 | 1,051 | 84,213 | 38,898 | 8,189 | 17,425 | 7,986 |
| 12月 | 7,240 | 3,345 | 4,703 | 319 | 1,148 | 78,364 | 32,694 | 8,340 | 15,467 | 8,012 |
| 31年 1月 | 4,988 | 2,363 | 5,586 | 342 | 676 | 67,087 | 23,482 | 5,853 | 14,207 | 7,359 |
| 2月 | 4,193 | 2,139 | 6,234 | 401 | 918 | 71,966 | 76,208 | 7,390 | 5,870 | 8,368 |
| 3月 | 5,333 | 2,590 | 9,322 | 532 | 768 | 76,558 | 60,579 | 13,165 | 8,353 | 6,577 |
| 4月 | 5,944 | 2,870 | 5,297 | 315 | 1,094 | 79,389 | 51,599 | 22,329 | 21,728 | 8,193 |
| 1年 5月 | 6,219 | 3,040 | 5,125 | 327 | 600 | 72,581 | 64,694 | 14,204 | 8,247 | 8,188 |
| 6月 | 5,437 | 2,685 | 5,622 | 367 | 1,471 | 81,541 | 56,905 | 14,479 | 16,861 | 8,864 |
| 7月 | 5,589 | 2,724 | 5,738 | 379 | 921 | 79,232 | 61,314 | 16,091 | 9,823 | 9,811 |
| 8月 | 5,958 | 2,866 | 5,047 | 317 | 772 | 76,034 | 43,158 | 11,493 | 7,149 | 7,980 |
| 9月 | 5,995 | 3,045 | 7,259 | 458 | 1,105 | 77,915 | 51,339 | 12,751 | 10,062 | 6,767 |
| 10月 | 5,630 | 2,550 | 4,192 | 259 | 907 | 77,123 | 47,606 | 13,480 | 9,675 | 7,709 |
| 11月 | 5,676 | 2,629 | 6,291 | 315 | 817 | 73,523 | 62,183 | 9,110 | 5,597 | 7,366 |
| 12月 | 7,028 | 3,205 | 4,975 | 284 | 994 | 72,174 | 58,155 | 8,038 | 5,957 | 8,501 |
| 2年 1月 | - | - | 5,034 | 301 | - | - | 38,081 | 6,415 | - | - |

| | 対前年同月(期)比(%) | | | | | | | | | | 対前年同月(期)比(%) | | | | | | |
|----------|---------------|------|------|-------------------------|------|-------------------|------|----------------------------|-------|------|-----------------------------|------|------|------|------|------|------|
| 平成29年 | 0.8 | △ | 0.4 | 4.3 | 5.8 | △ | 20.1 | △ | 0.3 | △ | 27.7 | △ | 4.3 | 6.6 | 9.2 | | |
| 30年 | △ | 1.6 | △ | 0.3 | △ | 2.0 | 0.1 | △ | 13.2 | △ | 2.3 | 3.2 | 1.1 | △ | 1.4 | 0.7 | |
| 令和1年 | 0.3 | △ | 0.4 | 1.4 | △ | 2.0 | △ | 13.5 | △ | 4.0 | - | - | - | △ | 19.8 | △ | 1.9 |
| 30年 IV | △ | 1.2 | 0.6 | 3.9 | 5.1 | △ | 22.6 | 0.6 | 14.2 | 3.6 | 22.1 | △ | 4.9 | △ | 7.5 | 7.5 | |
| 31年 I | △ | 3.8 | △ | 1.7 | △ | 1.0 | △ | 2.1 | △ | 18.8 | 5.2 | 9.2 | 5.9 | △ | 7.5 | △ | 7.5 |
| II | △ | 1.7 | △ | 0.2 | 2.7 | 2.2 | △ | 0.1 | △ | 4.7 | 28.4 | 4.2 | 18.4 | △ | 13.2 | 13.2 | |
| III | △ | 6.2 | 4.6 | 8.3 | 7.4 | △ | 22.5 | △ | 5.4 | △ | 22.7 | 12.2 | △ | 32.3 | △ | 2.7 | |
| IV | △ | 0.3 | △ | 4.4 | △ | 3.7 | △ | 16.0 | △ | 9.4 | 16.9 | 4.4 | △ | 51.6 | △ | 4.0 | |
| 30年 9月 | △ | 0.5 | 3.3 | △ | 2.6 | △ | 3.3 | △ | 25.7 | △ | 1.5 | 71.9 | △ | 7.6 | △ | 16.5 | |
| 10月 | 2.2 | 5.6 | 6.4 | 11.6 | △ | 43.8 | 0.3 | 39.8 | 9.5 | △ | 1.1 | △ | 6.4 | △ | 6.4 | | |
| 11月 | △ | 5.8 | △ | 2.4 | 7.6 | 7.4 | △ | 9.7 | △ | 0.6 | 14.7 | △ | 5.2 | △ | 9.2 | | |
| 12月 | 0.1 | △ | 0.8 | △ | 2.8 | △ | 3.3 | △ | 8.5 | 2.1 | △ | 18.9 | 4.6 | △ | 22.5 | | |
| 31年 1月 | △ | 5.4 | △ | 2.0 | 0.8 | 0.9 | △ | 34.2 | 1.1 | △ | 43.1 | △ | 4.1 | △ | 4.2 | | |
| 2月 | △ | 3.9 | △ | 1.4 | 2.8 | △ | 0.1 | △ | 14.4 | 4.2 | 102.9 | 20.4 | △ | 36.0 | △ | 1.1 | |
| 3月 | △ | 2.2 | △ | 1.5 | △ | 4.4 | △ | 5.3 | △ | 10.0 | △ | 10.8 | 3.7 | △ | 38.0 | △ | 13.1 |
| 4月 | △ | 4.4 | △ | 3.5 | 7.8 | 3.3 | △ | 6.8 | △ | 5.7 | 2.9 | 2.5 | 2.5 | △ | 24.0 | 1.4 | |
| 1年 5月 | 1.9 | 3.0 | 7.0 | 6.4 | △ | 18.9 | △ | 8.7 | 109.4 | 10.5 | △ | 33.0 | 10.5 | △ | 33.0 | 9.1 | |
| 6月 | △ | 2.7 | △ | 0.0 | △ | 5.1 | △ | 2.2 | 17.2 | 0.3 | 5.8 | 1.0 | △ | 73.6 | 0.6 | | |
| 7月 | △ | 5.9 | △ | 7.1 | 1.5 | 2.9 | △ | 29.3 | △ | 4.1 | 17.2 | 28.5 | △ | 52.1 | 1.8 | | |
| 8月 | 6.7 | 4.7 | 7.2 | 4.9 | △ | 38.8 | △ | 7.1 | △ | 37.7 | 2.2 | △ | 5.0 | △ | 6.2 | | |
| 9月 | 20.2 | 17.5 | 15.1 | 13.5 | 5.6 | △ | 4.9 | △ | 35.8 | 4.6 | △ | 15.4 | △ | 17.3 | | | |
| 10月 | 1.8 | △ | 7.1 | △ | 25.1 | △ | 25.1 | △ | 3.9 | 7.4 | △ | 33.9 | 5.1 | △ | 11.9 | △ | 4.9 |
| 11月 | 3.0 | △ | 2.1 | 9.3 | △ | 11.6 | △ | 22.3 | △ | 12.7 | 59.9 | 11.3 | △ | 67.9 | △ | 7.8 | |
| 12月 | △ | 2.9 | △ | 4.2 | 5.8 | △ | 11.1 | △ | 13.4 | △ | 7.9 | 77.9 | △ | 3.6 | △ | 6.1 | |
| 2年 1月 | - | - | - | △ | 9.9 | △ | 12.1 | - | - | - | 62.2 | 9.6 | - | - | - | | |
| 備考 | | | | 乗用車、軽自動車の計 | | 持家、貸家、給与住宅、分譲住宅の計 | | 年表示は、年度ベース 国の機関と地方の機関の計 | | | 全建築物から居住専用住宅、居住産業併用住宅を除いたもの | | | | | | |
| 資料 出所 | 経済産業省「商業動態統計」 | | | 東北運輸局 全国軽自動車販売連合会 資料 | | 国土交通省「住宅着工統計」 | | 東日本建設保証㈱「公共工事前払金保証統計」 | | | 国土交通省「建築着工統計」 | | | | | | |

| 区分 | 生産活動 | | | | | | | | | | | |
|--------|------------|-------|-------|-------|------------|-------|------|-------|------------|-------|-------|-------|
| | 10 鉱工業生産指数 | | | | 11 鉱工業出荷指数 | | | | 12 鉱工業在庫指数 | | | |
| | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 |
| 年月 | 季調値 | 季調値 | 原指数 | 原指数 | 季調値 | 季調値 | 原指数 | 原指数 | 季調値 | 季調値 | 原指数 | 原指数 |
| 平成29年 | - | - | 85.2 | 103.1 | - | - | 82.9 | 102.2 | - | - | 95.4 | 99.4 |
| 30年 | - | - | 84.8 | 104.2 | - | - | 82.4 | 103.0 | - | - | 99.7 | 102.0 |
| 令和1年 | - | - | 87.4 | 101.2 | - | - | 84.6 | 100.3 | - | - | 108.3 | 103.7 |
| 30年 IV | 84.9 | 105.0 | 86.4 | 107.5 | 82.2 | 103.4 | 83.6 | 106.1 | 101.6 | 102.0 | 102.2 | 101.9 |
| 31年 I | 90.1 | 102.4 | 91.2 | 102.4 | 86.1 | 101.2 | 86.8 | 102.3 | 108.6 | 102.7 | 110.0 | 102.0 |
| II | 91.3 | 103.0 | 87.4 | 100.0 | 88.6 | 102.2 | 84.9 | 97.9 | 111.5 | 104.3 | 108.5 | 103.8 |
| III | 86.9 | 102.5 | 86.1 | 101.9 | 85.9 | 102.1 | 85.1 | 101.3 | 110.0 | 103.9 | 110.8 | 105.1 |
| IV | 82.7 | 98.3 | 84.7 | 100.7 | 79.7 | 97.1 | 81.6 | 99.6 | 103.2 | 103.9 | 103.8 | 103.8 |
| 30年 9月 | 83.9 | 103.5 | 82.2 | 103.8 | 82.4 | 102.1 | 81.3 | 103.0 | 100.2 | 102.0 | 101.6 | 101.6 |
| 10月 | 87.6 | 105.6 | 90.3 | 109.4 | 84.5 | 104.4 | 87.4 | 107.2 | 100.7 | 101.5 | 101.4 | 102.0 |
| 11月 | 82.6 | 104.6 | 85.0 | 108.6 | 80.8 | 102.8 | 82.6 | 106.5 | 101.8 | 101.6 | 101.3 | 103.3 |
| 12月 | 84.6 | 104.7 | 83.9 | 104.6 | 81.2 | 103.1 | 80.7 | 104.6 | 102.2 | 102.9 | 103.8 | 100.5 |
| 31年 1月 | 88.2 | 102.1 | 83.5 | 96.3 | 84.7 | 100.6 | 79.7 | 95.2 | 105.1 | 102.0 | 107.6 | 103.6 |
| 2月 | 89.5 | 102.8 | 88.2 | 99.9 | 85.8 | 102.2 | 84.2 | 99.6 | 108.9 | 102.4 | 111.1 | 103.6 |
| 3月 | 92.7 | 102.2 | 101.9 | 110.9 | 87.8 | 100.9 | 96.6 | 112.0 | 111.7 | 103.8 | 111.3 | 98.9 |
| 4月 | 93.5 | 102.8 | 89.4 | 100.6 | 91.5 | 102.7 | 87.8 | 98.8 | 108.8 | 103.8 | 105.5 | 101.2 |
| 1年 5月 | 92.8 | 104.9 | 85.7 | 97.8 | 90.2 | 104.0 | 82.9 | 95.3 | 111.4 | 104.3 | 108.7 | 105.1 |
| 6月 | 87.6 | 101.4 | 87.2 | 101.5 | 84.0 | 99.8 | 84.0 | 99.5 | 114.2 | 104.7 | 111.3 | 105.0 |
| 7月 | 87.2 | 102.7 | 91.7 | 106.9 | 84.4 | 102.5 | 88.4 | 105.3 | 113.8 | 104.5 | 112.8 | 106.4 |
| 8月 | 83.8 | 101.5 | 77.0 | 93.6 | 84.4 | 101.2 | 77.6 | 93.4 | 108.8 | 104.4 | 110.6 | 106.4 |
| 9月 | 89.8 | 103.2 | 89.6 | 105.2 | 89.0 | 102.7 | 89.3 | 105.3 | 107.4 | 102.9 | 108.9 | 102.5 |
| 10月 | 83.5 | 98.6 | 86.1 | 101.0 | 81.7 | 98.1 | 84.5 | 99.4 | 100.1 | 104.2 | 100.8 | 104.7 |
| 11月 | 82.2 | 97.6 | 83.0 | 99.7 | 79.3 | 96.4 | 79.6 | 98.3 | 102.9 | 103.3 | 102.3 | 105.0 |
| 12月 | 82.3 | 98.8 | 84.9 | 101.4 | 78.1 | 96.7 | 80.7 | 101.0 | 106.6 | 104.2 | 108.3 | 101.8 |
| 2年 1月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

| | 対前月(期)比 | | 対前年同月(期)比(%) | | 対前月(期)比 | | 対前年同月(期)比(%) | | 対前月(期)比 | | 対前年同月(期)比(%) | |
|----------|------------------------------------|-------|--------------|-------|-------------------------------|-------|--------------|-------|-------------------------------|-------|--------------|-------|
| 平成29年 | - | - | 0.1 | 3.1 | - | - | 1.0 | 2.5 | - | - | △ 8.2 | 0.3 |
| 30年 | - | - | △ 0.5 | 1.1 | - | - | △ 0.6 | 0.8 | - | - | △ 4.5 | 2.6 |
| 令和1年 | - | - | 3.1 | △ 2.9 | - | - | 2.7 | △ 2.6 | - | - | 8.6 | 1.7 |
| 30年 IV | 0.4 | 1.4 | 0.7 | 1.3 | △ 0.4 | 1.0 | △ 0.7 | 1.1 | 1.6 | 0.1 | 7.1 | 0.4 |
| 31年 I | 6.1 | △ 2.5 | 6.4 | △ 1.7 | 4.7 | △ 2.1 | 4.1 | △ 1.6 | 6.9 | 0.7 | 11.7 | 0.9 |
| II | 1.3 | 0.6 | 4.9 | △ 2.3 | 2.9 | 1.0 | 5.1 | △ 2.7 | 2.7 | 1.6 | 11.4 | 2.0 |
| III | △ 4.8 | △ 0.5 | 2.9 | △ 0.8 | △ 3.0 | △ 0.1 | 4.0 | △ 0.1 | △ 1.3 | △ 0.4 | 10.0 | 2.0 |
| IV | △ 4.8 | △ 4.1 | △ 2.0 | △ 6.3 | △ 7.2 | △ 4.9 | △ 2.4 | △ 6.1 | △ 6.2 | 0.0 | 1.6 | 1.9 |
| 30年 9月 | △ 1.5 | △ 0.1 | △ 5.8 | △ 2.5 | △ 0.4 | △ 0.9 | △ 3.4 | △ 2.9 | 1.3 | 0.2 | 5.5 | 3.5 |
| 10月 | 4.4 | 2.0 | 6.6 | 4.2 | 2.5 | 2.3 | 4.0 | 5.7 | 0.5 | △ 0.5 | 6.2 | △ 0.9 |
| 11月 | △ 5.7 | △ 0.9 | △ 0.8 | 1.9 | △ 4.4 | △ 1.5 | △ 1.2 | 1.1 | 1.1 | 0.1 | 7.1 | 0.4 |
| 12月 | 2.4 | 0.1 | △ 3.6 | △ 2.0 | 0.5 | 0.3 | △ 5.1 | △ 3.1 | 0.4 | 1.3 | 7.9 | 1.7 |
| 31年 1月 | 4.3 | △ 2.5 | 6.0 | 0.7 | 4.3 | △ 2.4 | 3.9 | △ 0.1 | 2.8 | △ 0.9 | 8.9 | 1.2 |
| 2月 | 1.5 | 0.7 | 6.9 | △ 1.1 | 1.3 | 1.6 | 4.3 | △ 0.3 | 3.6 | 0.4 | 12.1 | 1.4 |
| 3月 | 3.6 | △ 0.6 | 6.5 | △ 4.3 | 2.3 | △ 1.3 | 4.2 | △ 4.0 | 2.6 | 1.4 | 13.9 | 0.2 |
| 4月 | 0.9 | 0.6 | 10.4 | △ 1.1 | 4.2 | 1.8 | 11.3 | △ 1.4 | △ 2.6 | 0.0 | 9.4 | 1.2 |
| 1年 5月 | △ 0.7 | 2.0 | 2.1 | △ 2.1 | △ 1.4 | 1.3 | 3.1 | △ 1.8 | 2.4 | 0.5 | 11.8 | 1.5 |
| 6月 | △ 5.6 | △ 3.3 | 2.7 | △ 3.8 | △ 6.9 | △ 4.0 | 1.2 | △ 4.9 | 2.5 | 0.4 | 12.9 | 3.0 |
| 7月 | △ 0.5 | 1.3 | 4.9 | 0.7 | 0.5 | 2.7 | 4.1 | 1.9 | △ 0.4 | △ 0.2 | 12.9 | 2.5 |
| 8月 | △ 3.9 | △ 1.2 | △ 5.5 | △ 4.7 | 0.0 | △ 1.3 | △ 1.9 | △ 4.5 | △ 4.4 | △ 0.1 | 10.0 | 2.6 |
| 9月 | 7.2 | 1.7 | 9.0 | 1.3 | 5.5 | 1.5 | 9.8 | 2.2 | △ 1.3 | △ 1.4 | 7.2 | 0.9 |
| 10月 | △ 7.0 | △ 4.5 | △ 4.7 | △ 7.7 | △ 8.2 | △ 4.5 | △ 3.3 | △ 7.3 | △ 6.8 | 1.3 | △ 0.6 | 2.6 |
| 11月 | △ 1.6 | △ 1.0 | △ 2.4 | △ 8.2 | △ 2.9 | △ 1.7 | △ 3.6 | △ 7.7 | 2.8 | △ 0.9 | 1.0 | 1.6 |
| 12月 | 0.1 | 1.2 | 1.2 | △ 3.1 | △ 1.5 | 0.3 | 0.0 | △ 3.4 | 3.6 | 0.9 | 4.3 | 1.3 |
| 2年 1月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 備考 | 福島県:平成22年=100 全国:平成27年=100 | | | | 福島県:平成22年=100 全国:平成27年=100 | | | | 福島県:平成22年=100 全国:平成27年=100 | | | |
| 資料 出所 | 福島県統計課「福島県鉱工業指数月報」 経済産業省「鉱工業指数」 | | | | | | | | | | | |

| 区分 | 雇用・労働 | | | | | | | | | |
|--------|-----------|------|-----------|------|----------|-------|-----------|-------|-------------------|------|
| | 13 新規求人倍率 | | 14 有効求人倍率 | | 15 有効求人数 | | 16 有効求職者数 | | 17 雇用保険受給者 実人員 | |
| | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 |
| | (倍) | (倍) | (倍) | (倍) | (人) | (千人) | (人) | (千人) | (人) | (千人) |
| 平成29年 | 1.98 | 2.24 | 1.45 | 1.50 | 42,803 | 2,696 | 29,454 | 1,793 | 6,316 | 383 |
| 30年 | 2.03 | 2.39 | 1.51 | 1.61 | 42,371 | 2,780 | 28,054 | 1,725 | 5,919 | 374 |
| 令和1年 | 2.04 | 2.42 | 1.51 | 1.60 | 41,547 | 2,737 | 27,490 | 1,710 | 5,717 | 382 |
| 30年 IV | 2.06 | 2.40 | 1.51 | 1.63 | 42,906 | 2,803 | 26,596 | 1,654 | 5,554 | 381 |
| 31年 I | 2.07 | 2.47 | 1.52 | 1.63 | 43,460 | 2,836 | 27,235 | 1,672 | 5,096 | 349 |
| II | 2.01 | 2.42 | 1.53 | 1.62 | 41,150 | 2,716 | 29,115 | 1,804 | 5,582 | 374 |
| III | 2.00 | 2.36 | 1.50 | 1.58 | 40,414 | 2,695 | 27,522 | 1,714 | 6,141 | 414 |
| IV | 2.00 | 2.40 | 1.48 | 1.57 | 41,165 | 2,699 | 26,086 | 1,650 | 6,050 | 392 |
| 30年 9月 | 2.05 | 2.44 | 1.52 | 1.63 | 41,680 | 2,731 | 27,130 | 1,663 | 5,995 | 397 |
| 10月 | 1.99 | 2.40 | 1.51 | 1.62 | 43,177 | 2,839 | 27,611 | 1,712 | 5,978 | 405 |
| 11月 | 2.09 | 2.40 | 1.51 | 1.63 | 43,426 | 2,825 | 26,829 | 1,667 | 5,486 | 380 |
| 12月 | 2.11 | 2.40 | 1.51 | 1.63 | 42,115 | 2,746 | 25,347 | 1,583 | 5,197 | 357 |
| 31年 1月 | 1.98 | 2.48 | 1.50 | 1.63 | 41,854 | 2,768 | 25,971 | 1,616 | 5,366 | 361 |
| 2月 | 2.08 | 2.50 | 1.51 | 1.63 | 43,960 | 2,857 | 27,072 | 1,664 | 5,023 | 346 |
| 3月 | 2.16 | 2.42 | 1.55 | 1.63 | 44,566 | 2,884 | 28,663 | 1,736 | 4,899 | 339 |
| 4月 | 2.02 | 2.48 | 1.54 | 1.63 | 42,056 | 2,768 | 29,485 | 1,822 | 5,220 | 348 |
| 1年 5月 | 2.01 | 2.43 | 1.53 | 1.62 | 41,054 | 2,696 | 29,357 | 1,817 | 5,682 | 388 |
| 6月 | 1.99 | 2.36 | 1.52 | 1.61 | 40,341 | 2,683 | 28,502 | 1,773 | 5,845 | 387 |
| 7月 | 1.93 | 2.34 | 1.50 | 1.59 | 40,007 | 2,709 | 27,925 | 1,744 | 6,383 | 418 |
| 8月 | 2.17 | 2.45 | 1.50 | 1.59 | 40,084 | 2,680 | 27,232 | 1,698 | 6,058 | 416 |
| 9月 | 1.89 | 2.28 | 1.50 | 1.57 | 41,150 | 2,695 | 27,410 | 1,699 | 5,982 | 409 |
| 10月 | 1.90 | 2.44 | 1.46 | 1.57 | 41,546 | 2,730 | 27,127 | 1,706 | 5,768 | 405 |
| 11月 | 2.15 | 2.32 | 1.49 | 1.57 | 41,409 | 2,702 | 25,902 | 1,659 | 6,039 | 386 |
| 12月 | 1.95 | 2.43 | 1.48 | 1.57 | 40,539 | 2,666 | 25,230 | 1,587 | 6,343 | 386 |
| 2年 1月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |

| | 対前月(期) (ポイント) | | | | 対前年同月(期)比(%) | | | | 対前年同月(期)比(%) | | | |
|----------|--|--------|--------|--------|--------------|-------|-------|-------|--------------|------------------------------------|-----|----|
| | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 |
| 平成29年 | 0.07 | 0.20 | 0.03 | 0.14 | 2.4 | 6.6 | 0.1 | 3.9 | 2.6 | 6.4 | △ | △ |
| 30年 | 0.05 | 0.15 | 0.06 | 0.11 | △ 1.0 | 3.1 | △ 4.8 | 3.8 | △ 6.3 | △ 2.5 | △ | △ |
| 令和1年 | 0.01 | 0.03 | 0.00 | △ 0.01 | △ 1.9 | △ 1.6 | △ 2.0 | △ 0.8 | △ 3.4 | △ 2.3 | △ | △ |
| 30年 IV | 0.01 | △ 0.01 | △ 0.01 | 0.00 | △ 1.3 | 1.2 | △ 3.5 | △ 2.5 | △ 9.4 | △ 0.3 | △ | △ |
| 31年 I | 0.01 | 0.07 | 0.01 | 0.00 | △ 0.1 | 0.3 | △ 1.8 | △ 1.9 | △ 8.2 | 1.3 | △ | △ |
| II | △ 0.06 | △ 0.05 | △ 0.01 | △ 0.01 | △ 1.9 | △ 1.5 | △ 3.9 | △ 2.3 | △ 9.7 | 2.7 | △ | △ |
| III | △ 0.01 | △ 0.06 | △ 0.03 | △ 0.04 | △ 1.7 | △ 1.4 | △ 0.3 | 1.1 | △ 3.9 | 2.1 | △ | △ |
| IV | 0.00 | 0.04 | △ 0.02 | △ 0.01 | △ 4.1 | △ 3.7 | △ 1.9 | △ 0.2 | △ 8.9 | 3.1 | △ | △ |
| 30年 9月 | 0.02 | 0.05 | 0.00 | 0.00 | △ 2.1 | 0.4 | △ 7.3 | △ 5.8 | △ 9.0 | △ 1.5 | △ | △ |
| 10月 | △ 0.06 | △ 0.04 | △ 0.01 | △ 0.01 | △ 2.4 | 1.4 | △ 4.6 | △ 3.2 | △ 7.7 | 1.0 | △ | △ |
| 11月 | 0.10 | 0.00 | 0.00 | 0.01 | △ 0.8 | 1.4 | △ 3.1 | △ 2.4 | △ 10.9 | △ 1.0 | △ | △ |
| 12月 | 0.02 | 0.00 | 0.00 | 0.00 | △ 0.7 | 0.8 | △ 2.7 | △ 1.8 | △ 9.6 | △ 0.8 | △ | △ |
| 31年 1月 | △ 0.13 | 0.08 | △ 0.01 | 0.00 | △ 0.8 | 0.7 | △ 1.1 | △ 1.5 | △ 6.6 | 1.4 | △ | △ |
| 2月 | 0.10 | 0.02 | 0.01 | 0.00 | 0.4 | 0.6 | △ 0.8 | △ 1.5 | △ 7.3 | 1.8 | △ | △ |
| 3月 | 0.08 | △ 0.08 | 0.04 | 0.00 | 0.0 | △ 0.3 | △ 3.2 | △ 2.5 | △ 10.8 | 0.6 | △ | △ |
| 4月 | △ 0.14 | 0.06 | △ 0.01 | 0.00 | △ 1.7 | △ 0.6 | △ 3.3 | △ 2.4 | △ 4.2 | 6.7 | △ | △ |
| 1年 5月 | △ 0.01 | △ 0.05 | △ 0.01 | △ 0.01 | △ 2.4 | △ 2.1 | △ 4.7 | △ 2.9 | △ 14.5 | △ 0.3 | △ | △ |
| 6月 | △ 0.02 | △ 0.07 | △ 0.01 | △ 0.01 | △ 1.7 | △ 1.7 | △ 3.7 | △ 1.5 | △ 9.3 | 2.4 | △ | △ |
| 7月 | △ 0.06 | △ 0.02 | △ 0.02 | △ 0.02 | △ 1.7 | △ 0.5 | △ 1.2 | 1.2 | △ 3.7 | 4.8 | △ | △ |
| 8月 | 0.24 | 0.11 | 0.00 | 0.00 | △ 2.1 | △ 2.5 | △ 0.7 | 0.1 | △ 7.4 | △ 1.2 | △ | △ |
| 9月 | △ 0.28 | △ 0.17 | 0.00 | △ 0.02 | △ 1.3 | △ 1.3 | 1.0 | 2.1 | △ 0.2 | 3.0 | △ | △ |
| 10月 | 0.01 | 0.16 | △ 0.04 | 0.00 | △ 3.8 | △ 3.8 | △ 1.8 | △ 0.4 | △ 3.5 | 0.0 | △ | △ |
| 11月 | 0.25 | △ 0.12 | 0.03 | 0.00 | △ 4.6 | △ 4.3 | △ 3.5 | △ 0.5 | △ 10.1 | 1.6 | △ | △ |
| 12月 | △ 0.20 | 0.11 | △ 0.01 | 0.00 | △ 3.7 | △ 2.9 | △ 0.5 | 0.3 | △ 22.1 | 8.1 | △ | △ |
| 2年 1月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 備考 | 学卒を除きパートを含む。 | | | | | | | | | 四半期値は各期ごとの平均 | | |
| 資料 出所 | 新規、有効求人倍率の年値は原数値、各月の値は季節調整値 四半期値は各期ごとの平均 | | | | | | | | | 福島労働局職業安定部「最近の雇用失業情勢について」、「雇用失業情勢」 | | |

| 区分 | 雇用・労働 | | | | | | | | 物価 |
|--------|---------------------|-------|------------------|-------|-----------|-------|--------------------|------|-----------------|
| | 18 現金給与総額 指数(名目) | | 19 所定外労働 時間指数 | | 20 常用雇用指数 | | 21 パートタイム 労働者比率 | | 22 国内企 業物価指数 |
| 年月 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 全国 |
| | | | | | | | (%) | (%) | |
| 平成29年 | 99.3 | 102.3 | 89.0 | 99.7 | 101.3 | 104.7 | 22.6 | 30.8 | 98.7 |
| 30年 | 97.4 | 103.7 | 91.2 | 98.5 | 101.8 | 105.8 | 24.1 | 30.9 | 101.3 |
| 令和1年 | 99.7 | 102.2 | 85.2 | 96.2 | 103.5 | 107.9 | 25.0 | 31.5 | 101.5 |
| 30年 IV | 112.5 | 118.7 | 92.0 | 100.0 | 102.2 | 106.6 | 24.3 | 31.3 | 102.0 |
| 31年 I | 85.7 | 86.5 | 84.6 | 96.4 | 102.1 | 106.6 | 24.7 | 31.8 | 101.2 |
| II | 101.9 | 106.0 | 86.1 | 97.0 | 103.3 | 107.7 | 24.4 | 31.2 | 101.6 |
| III | 97.3 | 97.5 | 83.1 | 93.7 | 103.8 | 108.4 | 25.0 | 31.5 | 101.0 |
| IV | 113.7 | 118.7 | 86.9 | 97.6 | 104.9 | 108.9 | 25.7 | 31.6 | 102.2 |
| 30年 9月 | 83.6 | 85.8 | 90.0 | 95.5 | 102.1 | 106.2 | 24.3 | 31.0 | 102.0 |
| 10月 | 83.5 | 86.3 | 93.1 | 100.0 | 102.1 | 106.4 | 24.4 | 31.2 | 102.4 |
| 11月 | 85.8 | 90.4 | 91.5 | 100.9 | 102.0 | 106.6 | 24.2 | 31.2 | 102.1 |
| 12月 | 168.2 | 179.3 | 91.5 | 99.1 | 102.4 | 106.9 | 24.4 | 31.4 | 101.4 |
| 31年 1月 | 86.6 | 86.3 | 80.8 | 92.7 | 102.5 | 106.9 | 24.6 | 31.8 | 100.8 |
| 2月 | 83.8 | 83.9 | 86.2 | 97.3 | 102.3 | 106.8 | 24.8 | 31.9 | 101.2 |
| 3月 | 86.7 | 89.2 | 86.9 | 99.1 | 101.6 | 106.1 | 24.6 | 31.8 | 101.5 |
| 4月 | 88.1 | 87.7 | 90.0 | 100.9 | 103.1 | 107.4 | 24.0 | 31.1 | 101.9 |
| 1年 5月 | 85.0 | 87.2 | 83.8 | 94.5 | 103.2 | 107.7 | 24.6 | 31.1 | 101.8 |
| 6月 | 132.7 | 143.2 | 84.6 | 95.5 | 103.7 | 108.1 | 24.6 | 31.3 | 101.2 |
| 7月 | 117.9 | 118.7 | 85.4 | 95.5 | 103.7 | 108.4 | 25.0 | 31.4 | 101.2 |
| 8月 | 90.1 | 87.7 | 80.8 | 90.0 | 104.0 | 108.3 | 25.0 | 31.5 | 100.9 |
| 9月 | 83.8 | 86.2 | 83.1 | 95.5 | 103.6 | 108.5 | 25.1 | 31.5 | 100.9 |
| 10月 | 83.6 | 86.3 | 86.2 | 98.2 | 104.7 | 108.7 | 25.9 | 31.5 | 102.0 |
| 11月 | 86.0 | 90.5 | 86.9 | 98.2 | 104.8 | 109.0 | 25.7 | 31.7 | 102.2 |
| 12月 | 171.5 | 179.3 | 87.7 | 96.4 | 105.1 | 109.1 | 25.6 | 31.7 | 102.3 |
| 2年 1月 | - | - | - | - | - | - | - | - | 102.5 |

| 区分 | 対前月(期) (ポイント) | | | | | | | | 対前年同月(期) (%) |
|----------|---|-------|-------|-------|-----|-----|-------|-------|------------------|
| | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 福島県 | 全国 | 全国 |
| 平成29年 | △ 0.5 | 0.4 | △ 3.1 | 1.1 | 1.2 | 2.5 | △ 0.5 | 0.1 | 2.3 |
| 30年 | △ 1.9 | 1.4 | △ 2.5 | △ 1.5 | 0.5 | 1.1 | 1.5 | 0.1 | 2.6 |
| 令和1年 | 2.4 | △ 0.3 | △ 6.6 | △ 1.9 | 1.7 | 2.0 | 0.9 | 0.6 | 0.2 |
| 30年 IV | △ 1.5 | 1.5 | △ 0.8 | △ 2.3 | 0.7 | 0.7 | 0.3 | 0.4 | 2.3 |
| 31年 I | 2.8 | △ 6.1 | △ 7.5 | △ 3.7 | 1.2 | 2.0 | 0.4 | 0.5 | 0.9 |
| II | 4.2 | △ 0.1 | △ 6.4 | △ 2.4 | 1.2 | 1.7 | △ 0.3 | △ 0.6 | 0.6 |
| III | 1.3 | △ 0.3 | △ 6.9 | △ 1.0 | 1.5 | 2.0 | 0.6 | 0.3 | △ 0.9 |
| IV | 1.1 | 0.0 | △ 5.5 | △ 2.4 | 2.6 | 2.2 | 0.7 | 0.1 | 0.2 |
| 30年 9月 | 0.6 | 0.7 | 1.7 | △ 3.6 | 0.4 | 0.8 | 0.3 | 0.1 | 3.0 |
| 10月 | △ 1.1 | 1.1 | 1.7 | 0.0 | 0.4 | 0.7 | 0.1 | 0.2 | 3.0 |
| 11月 | △ 1.3 | 1.7 | △ 2.5 | △ 2.6 | 0.7 | 0.7 | △ 0.2 | 0.0 | 2.3 |
| 12月 | △ 1.9 | 1.5 | △ 1.7 | △ 4.3 | 1.0 | 0.8 | 0.2 | 0.2 | 1.4 |
| 31年 1月 | 3.7 | △ 0.6 | △ 7.0 | △ 1.9 | 1.4 | 2.0 | 0.3 | 0.4 | 0.5 |
| 2月 | 2.4 | △ 0.7 | △ 5.8 | △ 0.9 | 1.1 | 2.0 | 0.2 | 0.1 | 0.9 |
| 3月 | 2.4 | △ 1.3 | △ 9.7 | △ 3.5 | 1.1 | 1.9 | △ 0.2 | △ 0.1 | 1.3 |
| 4月 | 5.1 | △ 0.3 | △ 7.9 | △ 1.8 | 0.9 | 1.8 | △ 0.6 | △ 0.7 | 1.3 |
| 1年 5月 | 3.3 | △ 0.5 | △ 5.3 | △ 2.9 | 1.2 | 1.6 | 0.6 | 0.1 | 0.7 |
| 6月 | 4.2 | 0.4 | △ 6.0 | △ 2.7 | 1.7 | 1.8 | 0.0 | 0.2 | △ 0.2 |
| 7月 | 2.2 | △ 1.0 | △ 5.1 | △ 0.9 | 1.5 | 2.0 | 0.4 | 0.1 | △ 0.6 |
| 8月 | 1.1 | △ 0.1 | △ 7.9 | △ 2.0 | 1.7 | 1.9 | 0.0 | 0.0 | △ 0.9 |
| 9月 | 0.2 | 0.5 | △ 7.7 | 0.0 | 1.5 | 2.2 | 0.1 | 0.0 | △ 1.1 |
| 10月 | 0.1 | 0.0 | △ 7.4 | △ 1.8 | 2.5 | 2.2 | 0.8 | △ 0.0 | △ 0.4 |
| 11月 | 0.2 | 0.1 | △ 5.0 | △ 2.7 | 2.7 | 2.3 | △ 0.2 | 0.2 | 0.1 |
| 12月 | 2.0 | 0.0 | △ 4.2 | △ 2.7 | 2.6 | 2.1 | △ 0.1 | △ 0.0 | 0.9 |
| 2年 1月 | - | - | - | - | - | - | - | - | 1.7 |
| 備考 | 全産業5人以上 平成27年=100 | | | | | | | | 平成27年=100 総平均 |
| 資料 出所 | 福島県統計課「福島県の賃金・労働時間及び雇用の動き」 厚生労働省「毎月勤労統計」 | | | | | | | | 日本銀行「企業 物価指数」 |

| 区分 | 物価 | | | | 企業・金融 | | | | | | | |
|--------|------------|---------------|-------|---------------|---------|--------|-------|--------|-------------|--------|--------|--------|
| | 23 消費者物価指数 | | | | 24 企業倒産 | | | | 25 金融機関預貸残高 | | | |
| | 福島市 | | 全国 | | 福島県 | | 全国 | | 福島県 | | 全国 | |
| 年月 | 総合 | 生鮮食品 を除く総合 | 総合 | 生鮮食品 を除く総合 | 件数 | 負債総額 | 件数 | 負債総額 | 預金残高 | 貸出残高 | 預金残高 | 貸出残高 |
| | | | | | (件) | (百万円) | (件) | (億円) | (億円) | (億円) | (百億円) | (百億円) |
| 平成29年 | 100.3 | 100.1 | 100.4 | 100.2 | 56 | 20,026 | 8,405 | 31,676 | 99,740 | 45,175 | 76,324 | 50,524 |
| 30年 | 101.2 | 100.9 | 101.3 | 101.0 | 78 | 21,922 | 8,235 | 14,855 | 98,295 | 46,295 | 77,908 | 51,548 |
| 令和1年 | 101.9 | 101.8 | 101.8 | 101.7 | 76 | 18,691 | 8,385 | 14,255 | 99,914 | 46,667 | - | - |
| 30年 IV | 101.7 | 101.6 | 101.8 | 101.5 | 23 | 10,666 | 2,070 | 3,207 | 98,295 | 46,295 | 77,908 | 51,548 |
| 31年 I | 101.4 | 101.2 | 101.5 | 101.3 | 16 | 3,099 | 1,917 | 4,610 | 100,045 | 46,757 | 79,222 | 51,843 |
| II | 101.8 | 101.9 | 101.7 | 101.7 | 14 | 9,134 | 2,074 | 3,013 | 100,092 | 46,318 | 79,052 | 51,818 |
| III | 101.9 | 101.6 | 101.8 | 101.6 | 21 | 2,034 | 2,182 | 2,935 | 99,348 | 46,413 | 79,312 | 52,048 |
| IV | 102.5 | 102.4 | 102.3 | 102.1 | 25 | 4,424 | 2,212 | 3,696 | 99,914 | 46,667 | - | - |
| 30年 9月 | 101.7 | 101.3 | 101.7 | 101.3 | 6 | 2,105 | 621 | 1,842 | 99,252 | 45,817 | 77,673 | 51,217 |
| 10月 | 102.1 | 101.8 | 102.0 | 101.6 | 7 | 1,208 | 730 | 1,176 | 98,219 | 45,812 | 77,458 | 50,951 |
| 11月 | 101.6 | 101.6 | 101.8 | 101.6 | 9 | 8,588 | 718 | 1,213 | 98,120 | 45,845 | 77,913 | 51,162 |
| 12月 | 101.4 | 101.5 | 101.5 | 101.4 | 7 | 870 | 622 | 818 | 98,295 | 46,295 | 77,908 | 51,548 |
| 31年 1月 | 101.5 | 101.1 | 101.5 | 101.2 | 2 | 1,191 | 666 | 1,684 | 97,609 | 46,118 | 77,608 | 51,208 |
| 2月 | 101.2 | 101.1 | 101.5 | 101.3 | 7 | 660 | 589 | 1,955 | 97,301 | 46,284 | 77,660 | 51,207 |
| 3月 | 101.4 | 101.4 | 101.5 | 101.5 | 7 | 1,248 | 662 | 971 | 100,045 | 46,757 | 79,222 | 51,843 |
| 4月 | 102.0 | 102.1 | 101.8 | 101.8 | 3 | 101 | 645 | 1,069 | 99,148 | 46,343 | 79,365 | 51,844 |
| 1年 5月 | 101.9 | 101.9 | 101.8 | 101.8 | 5 | 1,197 | 695 | 1,075 | 99,081 | 46,243 | 79,307 | 51,624 |
| 6月 | 101.6 | 101.6 | 101.6 | 101.6 | 6 | 7,836 | 734 | 870 | 100,092 | 46,318 | 79,052 | 51,818 |
| 7月 | 101.8 | 101.7 | 101.6 | 101.5 | 8 | 689 | 802 | 934 | 99,734 | 46,282 | 79,016 | 51,741 |
| 8月 | 101.8 | 101.6 | 101.8 | 101.7 | 5 | 816 | 678 | 871 | 99,605 | 46,295 | 78,923 | 51,758 |
| 9月 | 102.1 | 101.6 | 101.9 | 101.6 | 8 | 529 | 702 | 1,130 | 99,348 | 46,413 | 79,312 | 52,048 |
| 10月 | 102.5 | 102.4 | 102.2 | 102.0 | 13 | 3,304 | 780 | 886 | 99,206 | 46,382 | 79,575 | 51,938 |
| 11月 | 102.7 | 102.6 | 102.3 | 102.2 | 3 | 52 | 728 | 1,241 | 99,892 | 46,488 | 80,015 | 52,150 |
| 12月 | 102.4 | 102.3 | 102.3 | 102.2 | 9 | 1,068 | 704 | 1,569 | 99,914 | 46,667 | - | - |
| 2年 1月 | - | - | - | - | 10 | 1,012 | 773 | 1,247 | - | - | - | - |

| | 対前年同月(期)比(%) | | | | | | | | | | | |
|----------|-----------------------------------|-----|-----|-----|---|---------|--------|--------|---|-----|-----|-----|
| 平成29年 | 0.4 | 0.4 | 0.5 | 0.5 | 12.0 | 2.3 | △ 0.5 | 57.9 | △ 0.4 | 2.6 | 3.9 | 2.8 |
| 30年 | 0.9 | 0.8 | 1.0 | 0.9 | 39.3 | 9.5 | △ 2.0 | △ 53.1 | △ 1.4 | 2.5 | 2.1 | 2.0 |
| 令和1年 | 0.7 | 0.9 | 0.5 | 0.6 | △ 2.6 | △ 14.7 | 1.8 | △ 4.0 | 1.6 | 0.8 | - | - |
| 30年 IV | 0.9 | 1.1 | 0.9 | 0.9 | 27.8 | △ 19.7 | △ 1.7 | △ 49.8 | △ 1.4 | 2.5 | 2.1 | 2.0 |
| 31年 I | 0.3 | 0.9 | 0.3 | 0.8 | 45.5 | △ 40.9 | △ 6.1 | 40.9 | △ 0.3 | 1.9 | 1.8 | 1.8 |
| II | 1.0 | 1.1 | 0.8 | 0.8 | △ 39.1 | 417.2 | △ 1.6 | △ 28.1 | 0.4 | 1.7 | 1.1 | 1.6 |
| III | 0.6 | 0.7 | 0.3 | 0.5 | 0.0 | △ 52.1 | 8.2 | △ 29.8 | 0.1 | 1.3 | 2.1 | 1.6 |
| IV | 0.8 | 0.8 | 0.5 | 0.6 | 8.7 | △ 58.5 | 6.9 | 15.2 | 1.6 | 0.8 | - | - |
| 30年 9月 | 1.1 | 1.0 | 1.2 | 1.0 | 100.0 | 259.2 | △ 8.5 | 59.1 | △ 0.1 | 2.1 | 2.9 | 2.3 |
| 10月 | 1.5 | 1.2 | 1.4 | 1.0 | 250.0 | 187.6 | △ 0.4 | 22.7 | △ 1.3 | 2.4 | 1.9 | 2.2 |
| 11月 | 0.9 | 1.1 | 0.8 | 0.9 | 80.0 | 701.1 | 6.1 | △ 16.7 | △ 1.4 | 2.4 | 1.9 | 2.4 |
| 12月 | 0.4 | 1.0 | 0.3 | 0.7 | △ 36.4 | △ 92.6 | △ 10.6 | △ 79.4 | △ 1.4 | 2.5 | 2.1 | 2.0 |
| 31年 1月 | 0.1 | 0.9 | 0.2 | 0.8 | △ 50.0 | △ 69.4 | 4.9 | 61.0 | △ 0.9 | 2.4 | 1.6 | 1.6 |
| 2月 | 0.2 | 0.9 | 0.2 | 0.7 | 40.0 | △ 38.0 | △ 4.5 | 117.3 | △ 0.9 | 2.5 | 1.5 | 1.6 |
| 3月 | 0.4 | 0.9 | 0.5 | 0.8 | 250.0 | 345.7 | △ 16.1 | △ 26.8 | △ 0.3 | 1.9 | 1.8 | 1.8 |
| 4月 | 1.2 | 1.4 | 0.9 | 0.9 | △ 57.1 | △ 90.2 | △ 0.8 | 12.0 | 0.0 | 2.0 | 1.0 | 2.0 |
| 1年 5月 | 0.8 | 0.9 | 0.7 | 0.8 | △ 28.6 | 249.0 | △ 9.4 | 2.9 | △ 0.1 | 1.8 | 1.2 | 1.9 |
| 6月 | 0.9 | 0.9 | 0.7 | 0.6 | △ 33.3 | 1,873.8 | 6.4 | △ 60.4 | 0.4 | 1.7 | 1.1 | 1.6 |
| 7月 | 1.0 | 1.0 | 0.5 | 0.6 | 14.3 | △ 29.7 | 14.2 | △ 17.1 | 0.8 | 1.5 | 2.2 | 1.5 |
| 8月 | 0.5 | 0.7 | 0.3 | 0.5 | △ 37.5 | △ 29.8 | △ 2.3 | △ 28.1 | 0.7 | 1.4 | 2.2 | 1.8 |
| 9月 | 0.4 | 0.3 | 0.2 | 0.3 | 33.3 | △ 74.9 | 13.0 | △ 38.7 | 0.1 | 1.3 | 2.1 | 1.6 |
| 10月 | 0.4 | 0.6 | 0.2 | 0.4 | 85.7 | 173.5 | 6.8 | △ 24.7 | 1.0 | 1.2 | 2.7 | 1.9 |
| 11月 | 1.1 | 1.1 | 0.5 | 0.5 | △ 66.7 | △ 99.4 | 1.4 | 2.3 | 1.8 | 1.4 | 2.7 | 1.9 |
| 12月 | 1.0 | 0.9 | 0.8 | 0.7 | 28.6 | 22.8 | 13.2 | 91.8 | 1.6 | 0.8 | - | - |
| 2年 1月 | - | - | - | - | 400.0 | △ 15.0 | 16.1 | △ 25.9 | - | - | - | - |
| 備考 | 平成27年=100 対前年同月(期)比は旧基準年による公表値 | | | | 負債総額1,000万円以上 | | | | 年・期・月末残高 県の預貸残高は銀行・第2地銀・信用金庫・信用組合の計(13銀行、8信金、6信組ベース(県内店舗分)) | | | |
| 資料 出所 | 総務省統計局「消費者物価指数」 | | | | 関東東京商工リサーチ福島支店・郡山支店「福島県企業倒産状況」、関東東京商工リサーチ「全国企業倒産状況」 | | | | 預金残高は実質預金(総預金から切手手形を控除したもの) 日本銀行福島支店「福島県金融経済概況」、日本銀行「金融経済統計月報」 | | | |

| 区分 | 企業・金融 | | 中小企業の業況 | | | | | | | 市場 | |
|--------|---------------|-------|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------------|-----------------|
| | 26 貸出約定平均金利 | | 27 中小企業業況DI | | | | | | | 28 株式 | 29 円相場 |
| | 福島県 | 全国 | 福島県 | | | | | | | 株価 | |
| 年月 | 地元地銀・ 第二地銀 | 国内銀行 | 全産業 | 製造業 | 非製造業 | 建設業 | 卸売業 | 小売業 | サービス業 | 東証株式 (第1部) | 東京市場 米ドルスポット |
| | (%) | (%) | | | | | | | | (円) | (円/米ドル) |
| 平成29年 | 0.914 | 0.946 | - | - | - | - | - | - | - | 20,209.03 | 112.13 |
| 30年 | 0.822 | 0.901 | - | - | - | - | - | - | - | 22,310.73 | 110.40 |
| 令和1年 | 0.759 | 0.861 | - | - | - | - | - | - | - | 21,697.23 | 108.99 |
| 30年 IV | 0.822 | 0.901 | - | - | - | - | - | - | - | 21,937.72 | 112.88 |
| 31年 I | 0.800 | 0.891 | - | - | - | - | - | - | - | 21,006.84 | 110.19 |
| II | 0.772 | 0.882 | - | - | - | - | - | - | - | 21,417.81 | 109.85 |
| III | 0.760 | 0.871 | - | - | - | - | - | - | - | 21,264.64 | 107.31 |
| IV | 0.759 | 0.861 | - | - | - | - | - | - | - | 23,041.56 | 108.72 |
| 30年 9月 | 0.862 | 0.912 | △ 27.8 | △ 12.5 | △ 41.9 | △ 55.8 | △ 46.4 | △ 40.7 | △ 28.4 | 23,159.29 | 111.89 |
| 10月 | 0.850 | 0.912 | - | - | - | - | - | - | - | 22,690.78 | 112.78 |
| 11月 | 0.832 | 0.909 | - | - | - | - | - | - | - | 21,967.87 | 113.37 |
| 12月 | 0.822 | 0.901 | △ 20.7 | △ 10.6 | △ 30.4 | △ 41.9 | △ 32.0 | △ 30.2 | △ 21.0 | 21,032.42 | 112.45 |
| 31年 1月 | 0.816 | 0.900 | - | - | - | - | - | - | - | 20,460.51 | 108.95 |
| 2月 | 0.805 | 0.898 | - | - | - | - | - | - | - | 21,123.64 | 110.36 |
| 3月 | 0.800 | 0.891 | △ 33.1 | △ 27.9 | △ 38.0 | △ 31.7 | △ 46.4 | △ 37.8 | △ 33.3 | 21,414.88 | 111.21 |
| 4月 | 0.789 | 0.888 | - | - | - | - | - | - | - | 21,964.86 | 111.66 |
| 1年 5月 | 0.772 | 0.886 | - | - | - | - | - | - | - | 21,218.38 | 109.83 |
| 6月 | 0.772 | 0.882 | △ 37.1 | △ 35.5 | △ 38.7 | △ 31.0 | △ 54.1 | △ 35.8 | △ 29.5 | 21,060.21 | 108.06 |
| 7月 | 0.754 | 0.879 | - | - | - | - | - | - | - | 21,593.68 | 108.22 |
| 8月 | 0.753 | 0.877 | - | - | - | - | - | - | - | 20,629.68 | 106.27 |
| 9月 | 0.760 | 0.871 | △ 41.6 | △ 42.3 | △ 40.9 | △ 50.0 | △ 54.1 | △ 36.5 | △ 26.5 | 21,585.46 | 107.41 |
| 10月 | 0.755 | 0.871 | - | - | - | - | - | - | - | 22,197.47 | 108.12 |
| 11月 | 0.754 | 0.868 | - | - | - | - | - | - | - | 23,278.09 | 108.86 |
| 12月 | 0.759 | 0.861 | △ 38.4 | △ 42.4 | △ 34.9 | △ 20.0 | △ 42.9 | △ 44.5 | △ 24.6 | 23,660.38 | 109.18 |
| 2年 1月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 23,642.92 | 109.34 |

| 区分 | 対前月(期) | | | | | | | | | | |
|----------|---------------------------------------|---------|--|--------|-------|--------|--------|-------|--------|-----------------------|---------|
| | | | | | | | | | | | |
| 平成29年 | 0.003 | △ 0.052 | - | - | - | - | - | - | - | 3,288.55 | 3.36 |
| 30年 | △ 0.092 | △ 0.045 | - | - | - | - | - | - | - | 2,101.70 | △ 1.73 |
| 令和1年 | △ 0.063 | △ 0.040 | - | - | - | - | - | - | - | △ 613.50 | △ 1.41 |
| 30年 IV | △ 0.040 | △ 0.011 | - | - | - | - | - | - | - | △ 686.84 | 1.47 |
| 31年 I | △ 0.022 | △ 0.010 | - | - | - | - | - | - | - | △ 930.88 | △ 2.69 |
| II | △ 0.028 | △ 0.009 | - | - | - | - | - | - | - | 410.97 | △ 0.34 |
| III | △ 0.012 | △ 0.011 | - | - | - | - | - | - | - | △ 153.16 | △ 2.54 |
| IV | △ 0.001 | △ 0.010 | - | - | - | - | - | - | - | 1,776.91 | 1.41 |
| 30年 9月 | 0.007 | △ 0.005 | △ 3.7 | △ 5.8 | △ 1.1 | △ 8.0 | △ 5.0 | 2.6 | 3.3 | 665.15 | 0.83 |
| 10月 | △ 0.012 | 0.000 | - | - | - | - | - | - | - | △ 468.51 | 0.89 |
| 11月 | △ 0.018 | △ 0.003 | - | - | - | - | - | - | - | △ 722.91 | 0.59 |
| 12月 | △ 0.010 | △ 0.008 | 7.1 | 1.9 | 11.5 | 13.9 | 14.4 | 10.5 | 7.4 | △ 935.45 | △ 0.92 |
| 31年 1月 | △ 0.006 | △ 0.001 | - | - | - | - | - | - | - | △ 571.91 | △ 3.50 |
| 2月 | △ 0.011 | △ 0.002 | - | - | - | - | - | - | - | 663.13 | 1.41 |
| 3月 | △ 0.005 | △ 0.007 | △ 12.4 | △ 17.3 | △ 7.6 | 10.2 | △ 14.4 | △ 7.6 | △ 12.3 | 291.24 | 0.85 |
| 4月 | △ 0.011 | △ 0.003 | - | - | - | - | - | - | - | 549.98 | 0.45 |
| 1年 5月 | △ 0.017 | △ 0.002 | - | - | - | - | - | - | - | △ 746.48 | △ 1.83 |
| 6月 | 0.000 | △ 0.004 | △ 4.0 | △ 7.6 | △ 0.7 | 0.7 | △ 7.7 | 2.0 | 3.8 | △ 158.17 | △ 1.77 |
| 7月 | △ 0.018 | △ 0.003 | - | - | - | - | - | - | - | 533.47 | 0.16 |
| 8月 | △ 0.001 | △ 0.002 | - | - | - | - | - | - | - | △ 964.00 | △ 1.95 |
| 9月 | 0.007 | △ 0.006 | △ 4.5 | △ 6.8 | △ 2.2 | △ 19.0 | 0.0 | △ 0.7 | 3.0 | 955.78 | 1.14 |
| 10月 | △ 0.005 | 0.000 | - | - | - | - | - | - | - | 612.01 | 0.71 |
| 11月 | △ 0.001 | △ 0.003 | - | - | - | - | - | - | - | 1,080.62 | 0.74 |
| 12月 | 0.005 | △ 0.007 | 3.2 | △ 0.1 | 6.0 | 30.0 | 11.2 | △ 8.0 | 1.9 | 382.29 | 0.32 |
| 2年 1月 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | △ 17.46 | 0.16 |
| 備考 | (総合) 年・月末残ベース | | 前年同期と比較して、業況が「良化」と回答した企業の割合から「悪化」と回答した企業の割合を減じた数値 (四半期末時点) | | | | | | | 日経平均(225種) (期中平均値) | (期中平均値) |
| 資料 出所 | 日本銀行福島支店「福島県金融経済概況」 日本銀行「金融経済統計月報」 | | (公財)福島県産業振興センター「中小企業景気動向調査」 | | | | | | | 日本経済新聞社 | 日本経済新聞社 |

4 参考

1 中小企業景況レポート（福島県中小企業団体中央会） 1 月分

食品製造業

（1）漬物：10月の洪水、台風、消費増税、米中貿易摩擦等々の影響で消費が落ちているように感じる。10～12月のGDPもマイナスであり、今後の新型コロナウイルスの国内流行が心配である。

（2）味噌醤油：味噌の出荷量は前年同月比で7.1%増加したが、年間出荷量は前年比で96.9%であった。醤油は年間を通じ月別で増加となったのが3度のみで、昨年比94.3%の出荷量である。味噌も前年比を下回っているが、醤油は更に厳しい状況である。

（3）酒造：消費増税から売上が伸びていない。吟醸酒は前年対比で100%を超えたが、純米酒、本醸造酒は落ち込んだ。全国的にも7%減と厳しい状況が続いている。ただイベントは好調であり、2月1日の「ふくしまの酒まつり」にも期待したい。

（4）食品団地：例年より暖かい日が続いたため、季節商品の売上が若干減少した。原油価格や原材料不足の影響による価格高騰が続いており、収益に影響を与え、難しい状況が続いている。

繊維工業

（5）ニット：自然環境、社会情勢の変化等がめまぐるしい中で動向が見えにくいだが、春物の生産とサンプル作りに頑張っている。

（6）縫製業：海外生産では1月下旬に旧正月休暇があるため、そのリスク回避の分が日本に多少戻ってきて、発注や新規の問い合わせが増える時期ではあるが、以前と比べればまだおとなしい状況。春夏物の単価は秋冬物に比べれば低いが、3月上旬までは繁忙期となりつつある。しかしながら、中国発の新型コロナウイルスの影響が不気味であり、日本での拡大がないことを望むばかりである。

木材・木製品製造業

（7）製材業：原木について、山元において台風の影響は残るが出材は回復し、丸太の不足は解消されている。柱用スギ材は台風後値上がりしたが、値下がりに転じた。ヒノキ土台は引き合いが維持されおり、アカマツは復興需要が出ている。製材品について、県内は台風による被害地域で根太・床板・杭などが使われ一定の需要がある。KD構造材は引き合いが落ち着き、需要は鈍い。

印刷

(8) 印刷業：各社とも前年割れの売上が続いており苦戦している。収益の面においても用紙の値上げや原材料費のコストが上昇しており、大きな影響が出ている。

窯業・土石製品

(9) 砕石： 県北地域においては相変わらず路盤材及び道路用砕石の出荷が伸びず、昨年同月比で約 13%減少した。

(10) 生コン： 令和 2 年 1 月の生コン出荷数量は、105,842 m³と対前年同月比-16.7%。出荷数量の内訳は、民需が対前年同月比-25.3%、官公需が-11.1%であった。

○民需の動向

対前年同月比 -16.7%

対前年同月比増加地区

| | | |
|-------|----------|--------------|
| 白河地区 | : +25.7% | 発電所・社員寮新築工事等 |
| いわき地区 | : +4.4% | 設備・発電所工事等 |

対前年同月比減少地区

| | | |
|------|----------|------------------|
| 県北地区 | : -36.3% | 東北自動車道ジャンクション工事等 |
| 県中地区 | : -17.2% | 病棟改築・マンション新築工事等 |
| 会津地区 | : -24.1% | 施設新築工事等 |
| 相双地区 | : -52.5% | 発電所工事等 |

○官公需の動向

対前年同月比 -11.1%

対前年同月比増加地区

| | | |
|-------|----------|------------------|
| 県北地区 | : +3.3% | トンネル工事等 |
| 白河地区 | : +2.5% | バイパス工事、庁舎耐震補強工事等 |
| 会津地区 | : +63.6% | トンネル工事等 |
| いわき地区 | : +23.9% | 港湾工事・常磐道工事等 |

対前年同月比減少地区

| | | |
|------|----------|-------------------|
| 県中地区 | : -4.8% | 公共下水道築造工事、橋上部工工事等 |
| 相双地区 | : -38.2% | 廃棄物中間貯蔵施設工事等 |

鉄鋼・金属・一般機器製造業

(11) 鉄工工業（相双）：建設業界の動きが鈍く、仕事が少ないためサイドビジネスを模索する動きも見られる。我々の業界も担い手不足が深刻化している。単独の業者では効率的な維持管理が難しいのではないかと。地域の仕事にこだわるのは、難しいように感じる。

(12) 鉄構工業：仕事加工量に変化はないが、現場着工の遅れなどが出てきて、工場加工が遅れ気味になっている。

(13) 各種プラント機器：売上高が先月比10%減の結果となり不調であった。しかし、前年同月比においては38%増、前年累計比においても36%増とほぼ順調な仕上がりを保った状態が続いている。現在の引き合い状況から見ると、来月は発注件数も少ないことからさほど期待できそうもないように思える。

卸売業

(14) 再生資源：古紙市場は年明け後も依然低調に推移しており、市中での発生も低下し古紙収集から撤退する業者も出てきた。鉄スクラップ市況は1月下旬になって海外市況の下落を受けて反落局面に移った。

(15) 米麦：例年、販売は10～12月の集荷時期から並行して行い、その多くは翌年の6月頃には完売する。しかし、一部の買受人は年間を通して購入を希望する場合もあり、この場合は翌年の8月頃まで販売が続くこともある。前年産の在庫が多いのか、前月に引き続き荷動きは例年に比べ鈍く、しかも価格は弱含みである。年明けから荷動きが活発化すると見込んでいたが、相変わらず荷動きは鈍い。

小売業

(16) 共同店舗：開業以来初めて元日を休業にしたが、売上への影響はほぼなかった。今後の営業手法の参考になった。業況は、来店客数がみるみる減少、売上も比例して減少、歯止めをかける方法を知りたい。

(17) 共同店舗：若年層の儀礼的交際に対する意識が低下したためか、年始挨拶品の売上が減少。暖冬で冬物衣料全般の売上が減少した。

(18) 石油：1月初旬はイラン情勢の緊迫化が一段落し、わずかながら続落した。イラン情勢への警戒感が後退する中、暖冬によって米国の石油製品在庫が有り余るとの見方もあり、更に続落した。また、米中貿易協議の第一段階合意について、細目がまだ詰まっていないとの報道も下げ要因となり再び下落。

1月中旬以降、新型コロナウイルスの影響で石油需要が落ち込むとの懸念から、続落し、約半年ぶりの安値を付けた。さらにOPECプラスの合同閣僚会議の前倒し案にロシアが協力的であるとの報道が下値を支えた。

1月27日時点の国内小売価格は、ガソリンが前週0.1円で12週ぶりの値下がり、軽油は12週ぶりに同横ばい、灯油は同2円と7週連続の値上がりだった。暖冬の影響で灯油の販売量が伸び悩みさらに降雪が無いために除雪車両が稼働せず軽油の販売量が80%減と今年の暖冬はサービスステーション経営に大きなマイナス要因となった。

(19) 青果：暖冬の影響で雪下野菜の取扱もできず、畑の野菜も気温の高さから傷みや生育が早まり出荷するも単価が安い割には動きが悪かった。今後もこのような状況で推移するものとみている。

(20) 家電：暖冬のため石油暖房関連品の動きが悪い。今後も見通しがあまり良くないが、合同や個別で展示会をすることは希望がある。

(21) 水産物：正月は前年並みに販売できたところが多かった。天候も穏やかで入荷は順調であったが、マグロは高値が続いている。今後新型コロナウイルスが拡大すると輸入物に影響が出ることが懸念される。

商店街

(22) 商店街（福島市）：例年よりも年末年始の休日が長かったためか、普段の連休の後半程度の人出はあった印象。1月は消費行動が鈍いためか、静かな1か月であった。

(23) 商店街（郡山市）：年始は例年より来街者が少ないようだったが、商店街にある大型店舗の催事が好調で盛り返してきた。天候が良いのも好結果につながったようである。しかし、増税や台風被害の影響がまだ続いており、そこに新型コロナウイルスが出てきたので、まだまだ予断を許さない状況ではある。

(24) 商店街（南相馬市）：1月は商店街のイベントもなく低調ムード。2月1日より1か月間、5単位の商店街でイルミネーション祭りを実施予定。イベントを通して賑わいづくりを演出することに鋭意努力中。

(25) 商店街（会津若松市）：暖冬のため季節商品の動きは悪かったが暖かい分来街者は例年よりも多かった。十日市も天気が良かったため午前中から夜まで途切れることなく人が行き交っていた。商店街としては東京の原宿から店舗を誘致し、期間限定で空き店舗で営業してもらおうというイベントを行った。マスコミの取材も入り大きな話題となった。飲食店街は新年会シーズンが終わった後は厳しい状況であった。

(26) 商店街（いわき市）：正月休みは帰省などで夜の繁華街はにぎわっていた。しかし、昼間は商店街に人がいない。郊外の大型店も今回の年末年始は景気が良くなかったとのこと。消費活動はますますインターネットに移行しているようで、街に賑わいを取り戻す考えが時代遅れなのだろう。BtoBが主たる企業は大きな変化はない。

(27) 商店街（二本松市）：暖冬の影響で売上は振るわず厳しい新年の幕開けとなった。

サービス業

(28) クリーニング：クリーニング需要が前月よりさらに悪化。例年通りなら来月もやや悪化する見通しである。ドライクリーニング品が少ないため、収益状況も厳しい。

(29) 旅館業（いわき湯本）：福島原発の風評被害で業績が伸びない。当温泉には中国からのインバウンドはほとんどなくこれまで通りで変わらないが、新型コロナウイルスの感染拡大が心配である。

(30) 旅館業(土湯温泉) : 福島「ふっこう割」により土湯温泉観光協会経由で200泊分の集客ができた。2月もすでに400泊分の予約が入っており、昨年の台風被害の完全補填とまではいかなくとも、この冬場対策としては助かった。しかし、一方では新型コロナウイルスの話題で観光業全体として先行き不安がある月であった。実際にお客様から外国人の宿泊先について問い合わせがあるなどの事例が出始めてきた。国内感染が広まらないことを祈るばかりである。そういった意味では、各旅館施設へ感染症対策について情報提供していきたい。

(31) 理容業 : 雪も降らずに天候には恵まれたが売上は伸びなかった。年末に調髪した人の大半は1月にはまだ来店しないが、寒さが厳しくなれば2月は少し良くなると思う。理容にとって1、2月は閑散期であるため、消費者が喜ぶメニュー開発を常に考えているがヒットメニューにつながらない。

(32) 一般廃棄物運搬 : 主に実施している業務は、浄化槽の保守点検及び清掃であり、長期的には人口の減少により、業務量の減少が懸念される。短期的には、業況に直接的に影響を与える浄化槽の設置基数に大きな変化がないため一定している。同様に事業規模についても大きな変化が見られず、主に時期を見た設備(バキューム車等)の更新が行われる程度である。従業員が高齢化しており、長期的な視点に立っての人員確保が課題である。全体として大きな影響はないが、台風19号の水害に伴い被災地区の浄化槽の保守点検の休止状態が継続している状況が見られる。

建設業

(33) 建設業(県南地区) : 台風19号被害の災害復旧工事が少しずつ発注され始めた。今のところ技術者・作業員不足の影響は出ていないが、今後の発注においてその影響が心配される。建築工事は目立ったものが少なく低調である。

(34) 管工事 : 前月比で給水・排水設備申請とも減少した。前年同月累計比では給水・排水設備申請とも増加している。

(35) 専門工事 : 雪不足の影響が会津地方を中心に出ている。除雪関連の仕事がほとんど動いていない。天候が良すぎて例年になく工事進捗が早い等、全体的なバランスそのものに影響が出る程の異常な状態にある。一方で観光業や製造業といった方面では顕著な影響が出始めているようで、夏のオリンピック以降の経済活動への影響が懸念される。当然、建設業では建設工事の受発注に影響が出るものと思われ、今年度後半からの景気後退が懸念される。

運輸業

(36) トラック団地(県北地区) : 業況に特段の変化はないが、暖冬により道路事情が良好であり、ドライバーの負担が少ない状態が続いている。

(37) トラック団地(県中地区) : 年末年始の休業が長かったため、稼働日数が少なくなり売上減となった。

(38) ハイヤータクシー : 暖かな天候が続いており利用減少につながったか、厳しい状況である。

3 景気動向指数(福島県)

概 括

12月の景気動向指数(CI:コンポジット・インデックス、H22年=100)は、先行指数83.8ポイント、一致指数78.3ポイント、遅行指数103.6ポイントとなった。

先行指数は、前月(85.7ポイント)を1.9ポイント下回り、3か月連続の下降となった。

一致指数は、前月(79.3ポイント)を1.0ポイント下回り、3か月連続の下降となった。

遅行指数は、前月(101.3ポイント)を2.3ポイント上回り、2か月連続の上昇となった。

図1 景気動向指数(CI)グラフ <一致指数> (H22=100)



※CI(Composite indexes)：景気変動の勢いや大きさといった、景気の強弱を定量的に計測する指数であり、採用系列の変化率(前月比)を合成して作成。

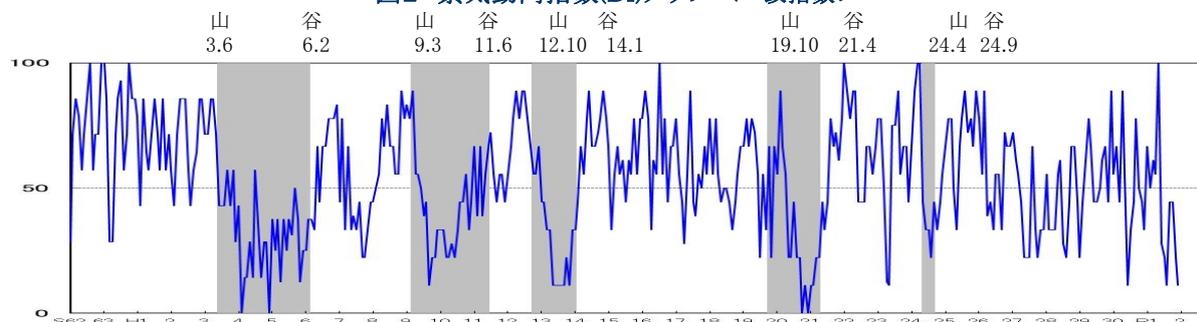
※グラフ上の景気基準日付のうち、シャドウ部分は景気後退期を示している。

CI指数表

| 区分 | 景気動向指数(CI指数) | | | | | |
|-------|------------------------|-------------|--------------|-----------------------------|-------------|--------------|
| | 福島県(令和2年2月26日公表) | | | 全国(令和2年2月7日公表)(速報値 H27=100) | | |
| 年月 | 先行指数 | 一致指数 | 遅行指数 | 先行指数 | 一致指数 | 遅行指数 |
| R1年7月 | 86.4 | 94.8 | 102.2 | 93.4 | 99.3 | 104.7 |
| 8月 | 87.3 | 93.1 | 103.0 | 92.1 | 98.7 | 104.6 |
| 9月 | 89.9 | 97.6 | 101.2 | 91.8 | 100.4 | 104.2 |
| 10月 | 85.8 | 81.0 | 99.5 | 91.6 | 95.3 | 103.8 |
| 11月 | 85.7 | 79.3 | 101.3 | 90.8 | 94.7 | 104.4 |
| 12月 | 83.8 | 78.3 | 103.6 | 91.6 | 94.7 | 106.9 |
| 採用指標数 | 7指標 | 9指標 | 6指標 | 11指標 | 9指標 | 9指標 |
| 資料 | 県:統計課「福島県景気動向指数」 | | | | | |
| 出所 | 国:内閣府経済社会総合研究所「景気動向指数」 | | | | | |

※一部の計数は速報値を用いており、確報訂正により、前回発表の計数と相違する場合がある。

図2 景気動向指数(DI)グラフ <一致指数>



※DI(Diffusion Indexes)：景気局面とその転換点の把握を目的として、採用系列の変化の方向(3か月前比)を合成して指数を作成。おおむね3か月連続して50%を上回っていれば景気拡張局面、下回っていれば景気後退局面と判断される。

【景気基準日付設定～第15景気循環～】

本県の第15景気循環の山を「平成24年4月」、谷を「平成24年9月」と設定した。

景気拡張期間は36か月、景気後退期間は5か月となり、全循環は41か月となった。

4 「福島県金融経済概況」

令和2年2月13日 日本銀行福島支店

県内景気は、台風19号等による下押しの影響は和らいでいるものの、一部に弱い動きがみられることから、回復に向けた動きが足踏み状態にある。

【前月からの基調の変化：前月据置】

最終需要の動向をみると、公共投資は、趨勢的には減少しているものの、東日本大震災からの復興へ向けた取り組みが続く中、台風19号等の復旧関連工事がみられることから、高水準にある。住宅投資は、減少している。個人消費は、緩やかに持ち直している。設備投資は、高水準で推移している。

鉱工業生産は、総じてみれば高水準の生産を維持しているものの、海外経済減速の影響から、自動車関連や産業用機械、情報関連財を中心に引き続き減産の動きがみられる。この間、台風19号等による下押しの影響は、操業を再開する企業が拡がる中、挽回生産による増産の動きもみられるなど、和らいでいる。

雇用・所得環境は、人員不足感が続いているものの、海外経済減速の影響から、製造業を中心に改善のペースが幾分緩やかになっている。

先行きについては、台風19号等からの復旧の本格化などにより、総じてみれば緩やかな回復に復し、当面、東日本大震災前に比べて高水準の経済活動が維持されるとみられる。もっとも、東日本大震災からの復興需要のピークアウトに加え、海外経済減速などによる県内経済への下押しには注意していく必要がある。

5 「月例経済報告」

令和2年2月20日 内閣府

景気は、輸出が弱含むなかで、製造業を中心に弱さが一段と増した状態が続いているものの、緩やかに回復している。

【前月からの基調の変化：前月据置】

(基調判断)

- ・個人消費は、持ち直している。
- ・設備投資は、緩やかな増加傾向にあるものの、一部に弱さがみられる。
- ・輸出は、弱含んでいる。
- ・生産は、引き続き弱含んでいる。
- ・企業収益は、高い水準にあるものの、製造業を中心に弱含んでいる。
企業の業況判断は、製造業を中心に引き続き慎重さが増している。
- ・雇用情勢は、改善している。
- ・消費者物価は、このところ上昇テンポが鈍化している。

先行きについては、当面、弱さが残るものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されるが、新型コロナウイルス感染症が内外経済に与える影響に十分注意する必要がある。また、通商問題を巡る動向等の海外経済の動向や金融資本市場の変動の影響にも留意する必要がある。

(政策態度)

政府は、東日本大震災からの復興・創生及び平成28年(2016年)熊本地震からの復旧・復興に向けて取り組むとともに、デフレからの脱却を確実なものとし、経済再生と財政健全化の双方を同時に実現していく。

このため、「経済財政運営と改革の基本方針2019」、「成長戦略実行計画」等に基づき、潜在成長率の引上げによる成長力の強化に取り組むとともに、成長と分配の好循環の拡大を目指す。さらに、誰もが活躍でき、安心して暮らせる社会づくりのため、全世代型社会保障を実現する。また、消費税率引上げ後の経済動向を引き続き注視するとともに、臨時・特別の措置を含む令和元年度予算を着実に執行する。

また、新型コロナウイルス感染症に対しては、「新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策」(2月13日新型コロナウイルス感染症対策本部決定)を速やかに実行するとともに、引き続き経済への影響を十分注視し、政府として対応に万全を期す。

相次ぐ自然災害からの復旧・復興の取組を加速しつつ、こうした海外発の下方リスクを確実に乗り越え、民需主導の持続的な経済成長を実現していくため、「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」及びそれを具体化する令和元年度補正予算を迅速かつ着実に実行するとともに、令和2年度予算及び関連法案の早期成立に努める。

日本銀行には、経済・物価・金融情勢を踏まえつつ、2%の物価安定目標を実現することを期待する。

6 「最近の県経済動向」総合判断

| 総合判断 | 判断の 変化方向 | 1月(1月28日公表) | 判断の 変化方向 | 2月(2月26日公表) |
|------|-------------|--------------------------------------|-------------|--------------------------------------|
| | 前月据置 → | 県内の景気は、先行きに不透明感がみられるものの、緩やかに持ち直している。 | 前月据置 → | 県内の景気は、先行きに不透明感がみられるものの、緩やかに持ち直している。 |

国勢調査2020

国勢調査2020キャンペーンサイト

<https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020campaign/>

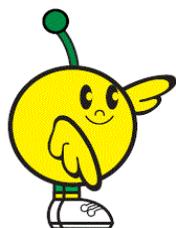


開始100年の国勢調査、はじまります



総務省統計局・都道府県・市区町村

「最近の県経済動向」はホームページでも御覧いただけます。



ふくしま統計情報BOX

検索



※ 次回公表予定日は 令和2年3月 下旬です。

■ 御利用にあたって ■

「最近の県経済動向」では、本県経済の動向の判断に資するよう、県内の経済状況をマクロ的観点から簡潔に概況を述べ、視覚的にもとらえやすくできるようグラフも併せて示しています。

採用している経済指標については、経済統計上の重要性、速報性に着目して29の指標を選んで、全国の推移状況とも比較できるようにしています。さらに、福島県景気動向指数の要点をグラフで示しています。一部の計数は速報値を用いており、確報訂正や遡及改定により、前回発表の計数と相違する場合があります。

また、参考として県内の景況感に県民の生の声を反映させることを目的に、(公財)福島県産業振興センターの中小企業景気動向調査結果(四半期公表)や福島県中小企業団体中央会が行っている「中小企業景況レポート」(月次公表)を掲載しております。さらに、日本銀行福島支店の「福島県金融経済概況」、内閣府の「月例経済報告」の中から毎月の概要を抜粋して掲載しております。

■ お願い ■

本統計表から抜粋又は新たに資料を作成して利用する場合は、福島県統計課『最近の県経済動向』から抜粋(又は作成)した旨を明記してください。

福島県企画調整部統計課

〒960-8043 福島市杉妻町2番16号

電話 024(521)7148 内線 (2432)

FAX 024(521)7914

E-mail toukei@pref.fukushima.lg.jp